

こどもエコクラブ 自治体アンケート実施結果報告

【回答数】

- ① 都道府県事務局(47):47 件(回答率 100%)
- ② 事務局あり自治体(433):270 件(回答率 62.4%)
- ③ 事務局なしクラブあり自治体(182):43 件(回答率 23.6%)
- ④ 事務局なしクラブなし自治体(1103):98 件(回答率 0.1%)

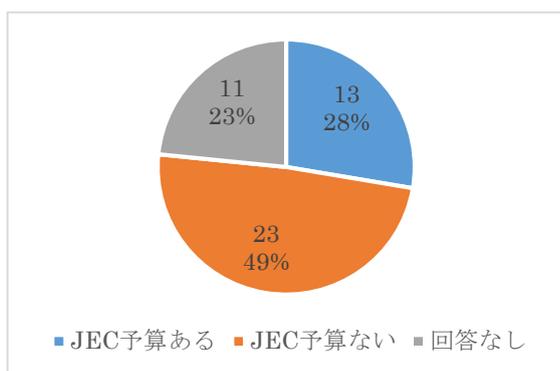
【結果】

単純集計のほか、必要に応じ以下の別によるクロス集計を行った。

- こどもエコクラブ予算の有無
- 中央値(クラブ数およびメンバー数)以上/以下 ※都道府県のみ
- 自治体人口平均以上/以下
※市区町村のみ。市区は10万人以上、町村は1万人以上を平均以上として分類

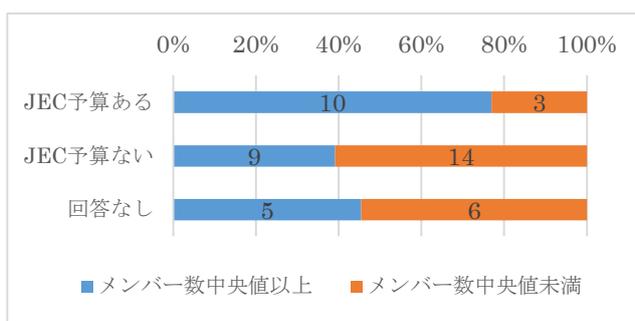
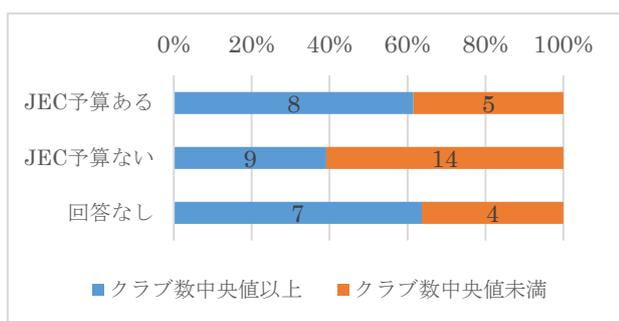
Q1.環境教育予算の有無について

[都道府県事務局]

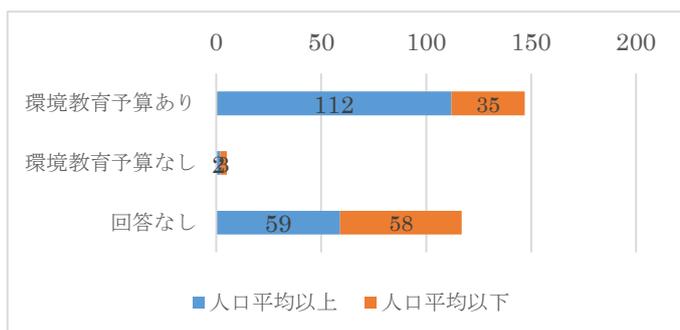


環境教育にかかる予算は都道府県全てについているが、そのうち半数の自治体がこどもエコクラブ事業の予算はないことがわかった。

また、こどもエコクラブ予算がある自治体の方がクラブ数・メンバー数ともに中央値(クラブ数:32 メンバー数:1,390)より多いことが伺える。



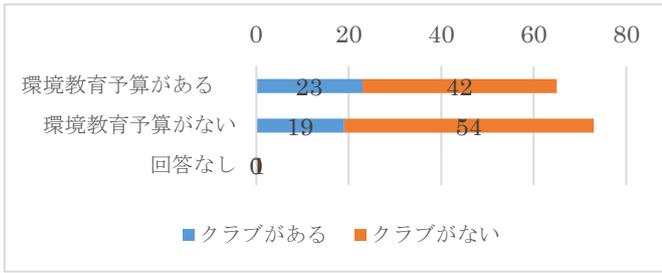
[事務局あり自治体]



うち、JEC 予算の有無



[事務局なし自治体]

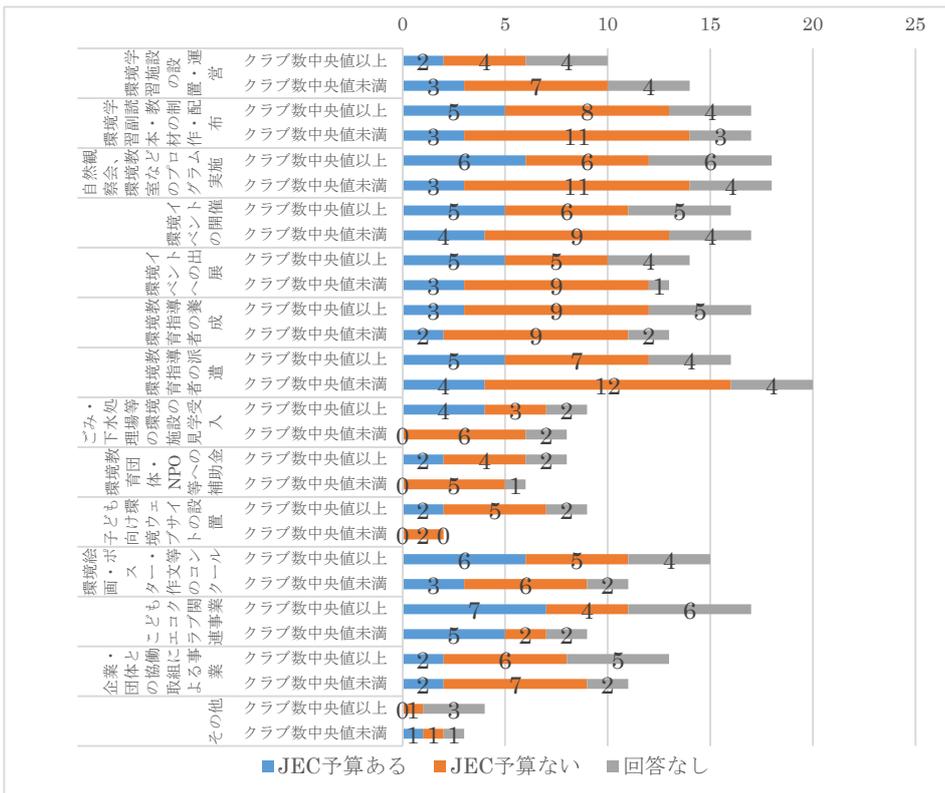
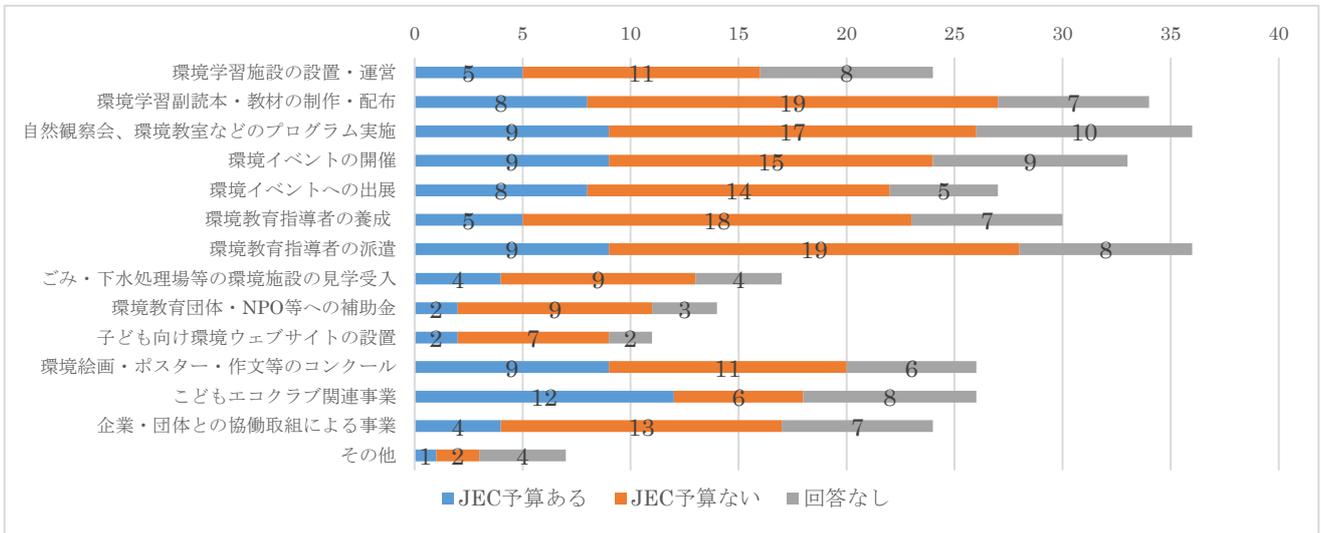


JEC 事務局がある自治体で環境教育予算がある自治体は 55%。そのうち、JEC 予算を確保している自治体は 33%(人口平均以上の自治体:35% 平均以下の自治体:26%)。事務局を開設していても、こどもエコクラブのための予算を立てるところは多くないことがわかる(ただ、回答数のうち 43%が

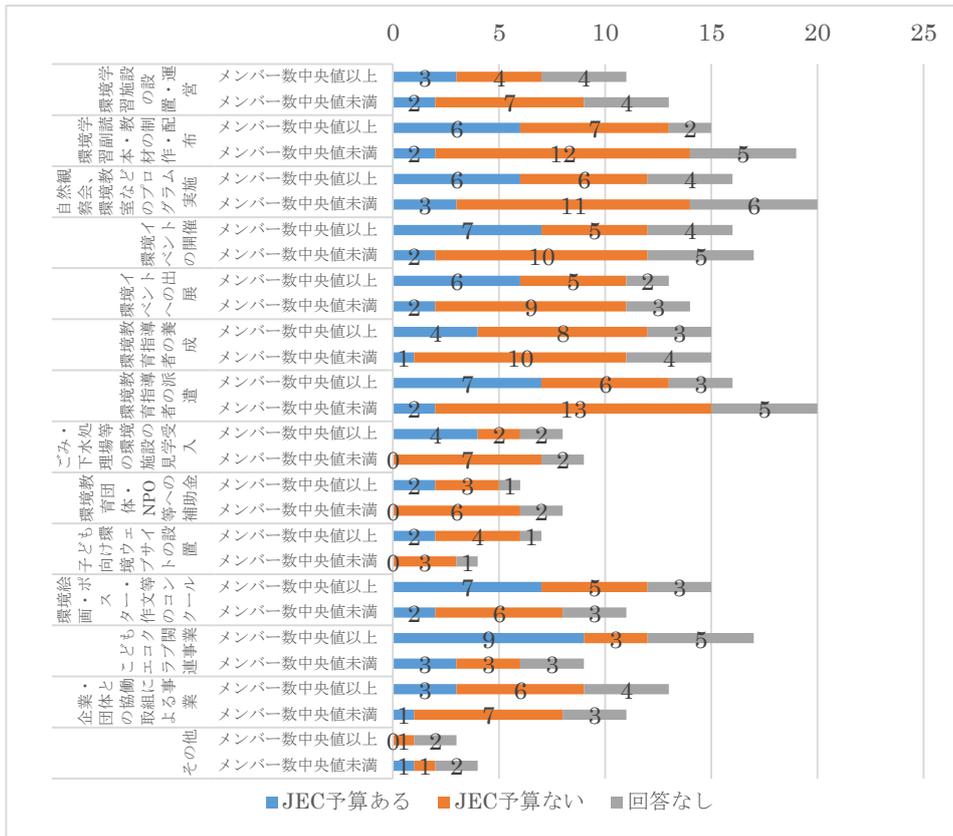
「回答なし」としているため信頼性は高くない)。JEC 事務局がない自治体全体においては、環境教育予算が確保できている自治体が 47%。クラブあり事務局なしで環境教育予算がある自治体は 35%、クラブなし事務局なしの自治体では 30%であった。JEC 事務局あるいはクラブがあるなど、何らかの形でこどもエコクラブに関わっている自治体の方が、環境教育予算の確保率が高い。

Q2.自治体で実施している環境教育事業について

[都道府県事務局]

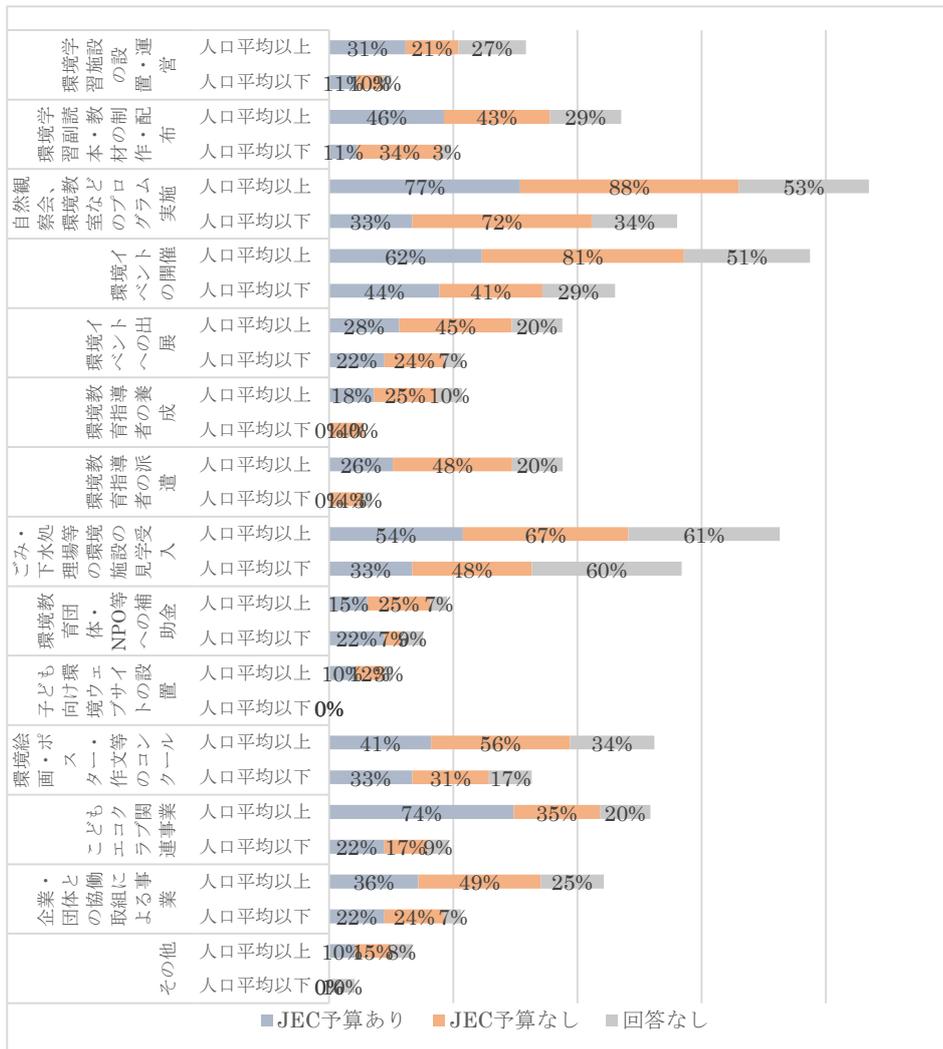


都道府県は 36 自治体で自然観察会・環境教室などのプログラムの他、指導者の派遣を実施している。コンクールやイベント、拠点設置についても半数の自治体の実施しているが、管轄エリアが市区町村より広いので、参加しづらいクラブもあるかと思われる。また、クラブ数中央値以上ある自治体の方が環境教育施策の実施状況が充実しているが、メンバー数中央値で見るとその逆になっている。



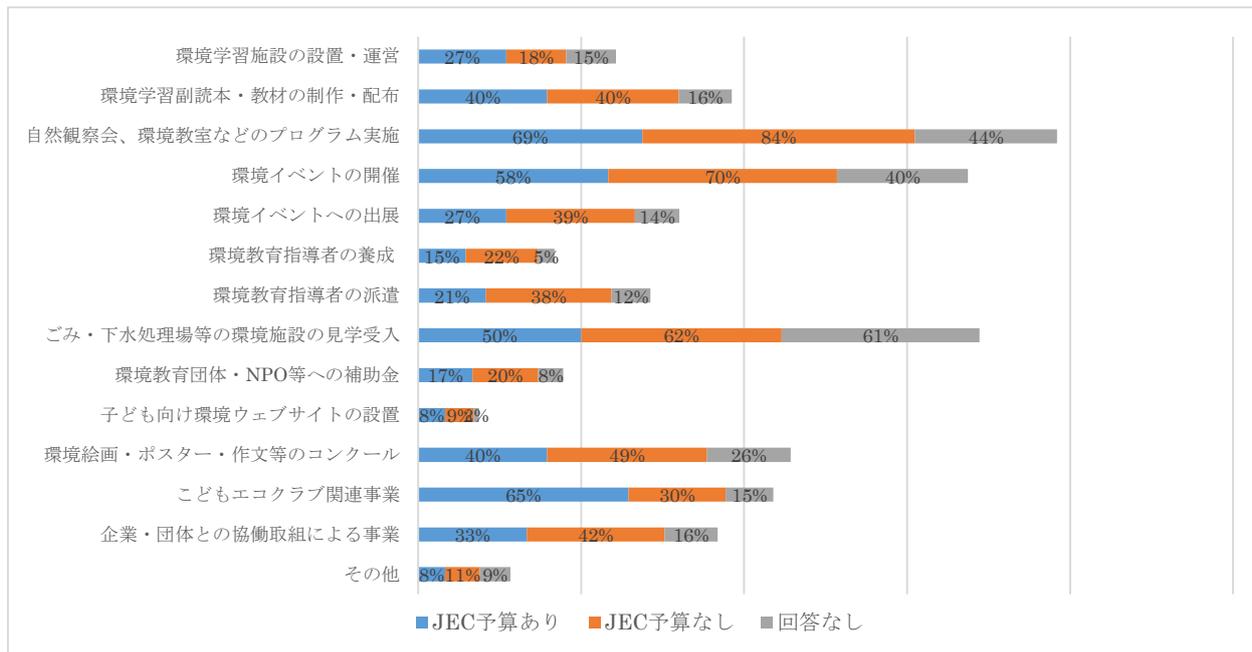
クラブ数は自治体の環境教育施策の厚さや方針に関係するが、メンバー数そのものはクラブ形態にもよるため(学校と家族など)、そうともいえないことがわかった。

[事務局あり自治体]

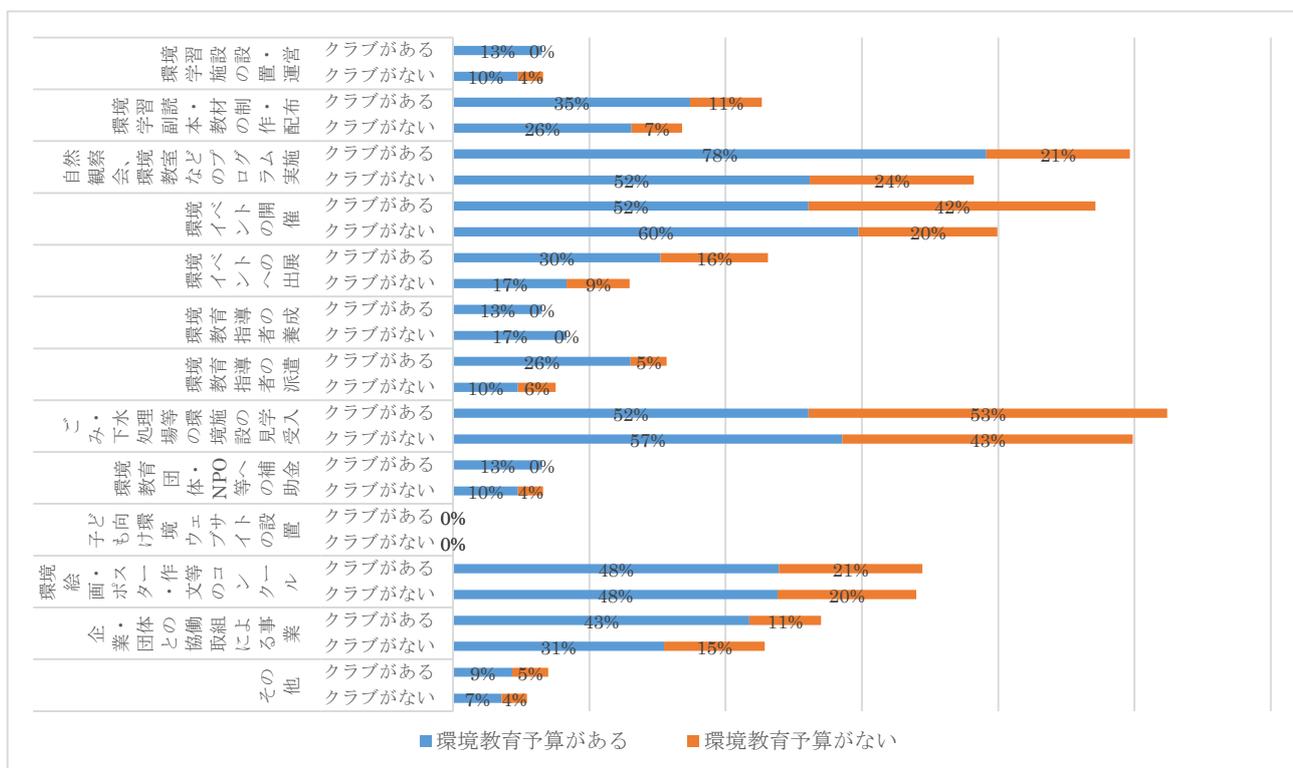


人口平均以上/以下に着目すると、人口が平均以上の自治体の方が全ての環境教育施策項目について実施状況が高いことがわかる。

次に、JEC 予算の有無に着目すると、JEC 予算なしの自治体ではこどもエコクラブ関連事業の実施の代わりに「自然観察会、環境教室などのプログラム実施」、「環境イベントの開催、出展」をはじめ、こどもエコクラブ事業を補完する内容の実施割合が高いことが伺える。また、JEC 予算を確保している自治体は、JEC 以外に環境学習施設を設置・運営している割合が高いことがわかった。



[事務局なし自治体]



事務局がなく環境教育予算がある自治体は、クラブの有無にかかわらず「自然観察会、環境教室などのプログラム実施」、「環境イベントの開催」にその予算を使っていることがわかる。また、環境教育予算がない自治体でも半数の自治体が「ごみ・下水処理場等の環境施設の見学受入」を実施しており、施設見学は従来から小学校の授業等に組み込まれているのではないかとと思われる。

自治体運営の環境学習施設

[都道府県事務局]

都道府県	施設名
岩手県	岩手県環境学習交流センター
宮城県	宮城県環境情報センター
山形県	山形県環境科学研究センター
福島県	環境創造センター交流等(準備中)
茨城県	茨城県霞ヶ浦環境科学センター、エコフロンティアかさま
埼玉県	環境科学国際センター、自然学習センター・北本自然観察公園、狭山丘陵生きものふれあいの里センター、さいたま緑の博物館、川の博物館、自然の博物館
千葉県	千葉県環境研究センター
東京都	奥多摩ビジターセンター、御岳ビジターセンター、御岳インフォメーションセンター、高尾ビジターセンター、小峰ビジターセンター、山のふるさと村ビジターセンター、八丈ビジターセンター、小笠原ビジターセンター、檜原都民の森、奥多摩都民の森 等
新潟県	新潟県立浅草山麓エコ・ミュージアム
富山県	環境保全相談室((公財)とやま環境財団内)
石川県	夕日寺健民自然園、白山自然保護センター等
福井県	里山里海湖研究所・自然保護センター・海浜自然センター
山梨県	山梨県森林総合研究所、山梨県富士山科学研究所、山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター
愛知県	あいち環境学習プラザ、もりの学舎
三重県	三重県環境学習情報センター
兵庫県	ひょうご環境体験館
山口県	環境学習推進センター、秋吉台エコ・ミュージアム、つノしま自然館、きらら浜自然観察公園
徳島県	環境首都とくしま創造センター
愛媛県	県体験型環境学習センター(えひめエコ・ハウス)
熊本県	熊本県環境センター
宮崎県	宮崎県環境情報センター
鹿児島県	屋久島環境文化村センター等
沖縄県	沖縄県地域環境センター

[事務局あり自治体]

都道府県	市区町村	施設名
北海道	札幌市	札幌市環境プラザ
宮城県	仙台市	環境交流サロン
栃木県	日光市	環境学習センター、足尾環境学習センター
群馬県	前橋市	児童文化センター
群馬県	桐生市	桐生自然観察の森
埼玉県	川口市	リサイクルプラザ
埼玉県	坂戸市	坂戸市環境学館いずみ
埼玉県	上尾市	上尾市自然学習館
千葉県	習志野市	谷津干潟自然観察センター
千葉県	柏市	かしわ環境ステーション
千葉県	千葉市	きぼーる
東京都	板橋区	板橋区立エコポリスセンター
東京都	稲城市	環境学習センター
東京都	八王子市	エコひろば(八王子市環境学習室・八王子市温暖化防止センター)
東京都	荒川区	あらかわエコセンター
東京都	江東区	環境学習情報館
神奈川県	横浜市	環境活動支援センター 外
新潟県	上越市	上越市地球環境学校
山梨県	甲府市	甲府市リサイクルプラザ
岐阜県	岐阜市	岐阜市自然・環境保全学習センター
静岡県	富士宮市	富士山環境交流プラザ
静岡県	三島市	エコセンター
静岡県	静岡市	しずもーる西ヶ谷、沼上 等

静岡県	富士市	富士市立少年自然の家
静岡県	浜松市	浜松市西部清掃工場内環境啓発施設「えこはま」、浜松市エコハウスモデル住宅
愛知県	蒲郡市	蒲郡市生命の海科学館
滋賀県	大津市	環境学習情報室こどもエコ・ラボ
大阪府	豊中市	豊中市立環境交流センター
兵庫県	伊丹市	昆虫館
兵庫県	姫路市	姫路市伊勢自然の環境学習センター
島根県	出雲市	斐川環境学習センター
山口県	下関市	下関市環境みらい館
愛媛県	今治市	しまなみアースランド
福岡県	北九州市	環境ミュージアム
福岡県	福岡市	保健環境学習室「まもる一む福岡」
長崎県	佐世保市	させぼエコプラザ
熊本県	水俣市	水俣市立水俣病資料館
熊本県	熊本市	森林学習館、水の科学館など
大分県	大分市	大分エコライフプラザ
宮崎県	宮崎市	大淀川学習館、宮崎科学技術館、生目の杜遊古館 他
宮崎県	宮崎市	宮崎県環境情報センター
宮崎県	都城市	都城市リサイクルプラザさいせい館
鹿児島県	鹿児島市	かごしま環境未来館
沖縄県	南風原町	はえばるエコセンター

[事務局なし自治体]

都道府県	市区町村	施設名	
神奈川県	川崎市	川崎市エコ暮らし未来館 等	クラブあり
富山県	富山市	富山市科学博物館、富山市ファミリーパーク、富山市エコタウン交流推進センター等	
滋賀県	甲賀市	みなくち子どもの森	
大阪府	島本町	環境学習室	
栃木県	高根沢町	エコハウスたかねざわ	クラブなし
東京都	小金井市	小金井市環境楽習館	
三重県	多気町	多気町美化センター	
三重県	亀山市	亀山里山公園「みちくさ」	
大阪府	池田市	池田市立3R 推進センター(エコミュージアム)	
奈良県	広陵町	クリーンセンター・エコセンター	
熊本県	和水町	クリーンパークファイブ	

企業・団体との共同事業

[都道府県事務局]

都道府県	協働内容
北海道	アサヒビール(株)、(株)サッポロドラッグストア、北海道コココーラボトリング(株)
青森県	地域の環境NPOと協働で、小学校向けの環境出前講座を実施している
秋田県	あきたエコタウンセンター
山形県	環境学習、情報発信、相談対応等をNPOに委託
福島県	高校生のためのリスクコミュニケーション
埼玉県	環境学習応援隊制度(企業による学校への出前授業、施設見学の受入れ)
千葉県	エコメッセ in ちば(環境イベント)の開催
東京都	保全地域の良好な自然環境を維持すると共に、幅広い層の都民に自然環境への関心を高めてもらうため、企業、NPO 及び大学等の多様な主体と連携して、『東京グリーンシップ・アクション』及び『東京グリーン・キャンパス・プログラム』を実施。
富山県	とやまエコキッズ探検隊
福井県	里遊び交流事業・河川の定点観測など
岐阜県	温暖化対策出前講座の実施 他
静岡県	官・民・NPO等と環境教育ネットワーク推進会議を開催
愛知県	もりの学舎キッズクラブ、おさんぽ de いきものみつけ、ミッション in モリコロパーク
三重県	星空案内人養成講座、野鳥観察会等

大阪府	企業・大学と連携し、自然観察や講座等のプログラムを実施。
兵庫県	森の童話大賞、こども環境フォーラム
島根県	学校向け環境学習事業の内容に、(公財)しまね自然と環境財団からの「しまね環境アドバイザー」の派遣を含めている
岡山県	中国電力(株)岡山支社との共催で、小学生を対象に、電気自動車おもしろ体験などの「わくわくEスクール」を開催。(公社)岡山東法人会と共催で「こどもエコクラブ活動発表会」を開催
広島県	ひろしま地球環境フォーラム
山口県	環境やまぐち推進会議
長崎県	ESD 人材育成・普及啓発事業
熊本県	エコライフ体験セミナー
鹿児島県	かごしま環境パートナーズ協定等

[事務局あり自治体]

都道府県	市区町村	協働内容
北海道	札幌市	環境教育へのクリック募金
北海道	旭川市	市民協働事業
青森県	青森市	NPO 法人青森県環境パートナーシップセンターへの業務委託
宮城県	仙台市	市民・NPO・学校・事業者・行政が連携し、学校教育や生涯学習も含めた環境教育・学習を包括的に推進している。
山形県	新庄市	リサイクル食品トレイ使用実践事業
福島県	福島市	大学と連携し環境教室の開催
茨城県	土浦市	廃ガラスアート工作
茨城県	つくば市	エコ・クッキング事業、桜川稚魚放流及び魚捕り体験事業
群馬県	みどり市	隣接市の桐生市との連携交流事業の一環として、こども環境教室、環境保全ポスター展を毎年開催。
群馬県	桐生市	カッコソウ保全事業
埼玉県	川口市	環境フォーラム、エコライフDAY、レジ袋削減事業
埼玉県	上尾市	環境イベントや環境問題学習会、自然観察会の開催
千葉県	市原市	団体の水質調査支援、企業内のビオトープ見学等
千葉県	浦安市	エコ・クッキング
千葉県	柏市	給食残渣の肥料化・千葉大学からの花の苗の提供・児童生徒の花壇のデザインを組み合わせ、デザイン化された花壇の作成を行う。
千葉県	八千代市	ほたるの里づくり事業、ヤマトミクリの里づくり事業
千葉県	千葉市	環境教育等推進事業(公民館講座)
千葉県	市川市	大学との包括協定に基づく地域環境講座、環境フェア
東京都	板橋区	夏休みエコスクール 等
東京都	豊島区	エコライフフェアの実施
東京都	稲城市	地球温暖化防止・生物多様性の確保
東京都	八王子市	公園アドプト・道路アドプト
東京都	荒川区	夏休みエコ教室、春休みエコ教室
東京都	青梅市	親水事業
東京都	江東区	ららぽーと豊洲にて東京ガス・三井不動産と連携して工作教室や、木育ひろば、スタンプラリーのイベントを実施した。
神奈川県	大和市	環境保全啓発の取組み等
神奈川県	茅ヶ崎市	ちがさき環境フェアの開催など
神奈川県	横須賀市	環境ポスターコンクール
神奈川県	横浜市	京浜臨海部の緑地の質向上と生物多様性に貢献することを目的に、企業、市民、行政、専門家がそれぞれの立場で参加するネットワークである、トンボはドコまで飛ぶかフォーラムへの参加
新潟県	長岡市	環境啓発イベントの開催
山梨県	甲府市	甲府市環境教育プログラム/甲府市地球温暖化対策地域協議会
長野県	松本市	いきものみつけファーム事業、小中学校環境教育支援事業
長野県	長野市	環境こどもサミットの開催、環境学習会の開催等
静岡県	富士宮市	水のふしぎ探検隊(子ども向け環境教育)
静岡県	島田市	夏休み親子環境学習講座
静岡県	菊川市	市役所本庁舎での協働型グリーンカーテンの設置
静岡県	川根本町	「大井川の清流を守る研究協議会」事務局として、大井川について学ぶ出前講座を実施している。対象は協議会構成市町のうち希望する小学校
静岡県	三島市	ミニミニ水力発電コンテスト

静岡県	沼津市	省エネ活動を推進するため、市民、事業者及び行政が協働する省エネ推進ネットワークを組織し、事務局を設置している。環境保全団体エコネットぬまづと協働し、環境教育事業を行っている。
静岡県	静岡市	市内大学と協働しての自然観察会 等
愛知県	南知多町	水辺の環境保全事業
愛知県	江南市	中部電力と協同により、中部電力の施設見学会
愛知県	春日井市	環境まちづくりパートナーシップ会議
愛知県	豊橋市	汐川干潟の保全事業
愛知県	蒲都市	三河湾環境チャレンジ、三河湾浄化店頭啓発活動、出前講座
三重県	伊勢市	環境に関する協定等に基づき、小学校において出前授業の実施

[事務局なし自治体]

都道府県	市区町村	協働内容	
埼玉県	富士見市	富士見市環境施策推進市民会議との共済事業	クラブあり
千葉県	白井市	エコ・クッキング、環境フォーラム	
神奈川県	川崎市	「地球に美味しいエコ・クッキング」(東京ガス(株)川崎支店と協働)等	
富山県	富山市	環境イベントの開催	
愛知県	碧南市	外来種駆除プロジェクト	
愛知県	刈谷市	エコクッキング講座	
愛知県	知立市	リユースマーケット・グリーンセンター	
滋賀県	甲賀市	河川水質改善事業	
大阪府	島本町	企業や団体に呼びかけ	
高知県	高知市	体験学習会・写真コンテスト等の実施、情報誌の発行等	
北海道	江別市	環境学習推進事業・ごみ減量体験講座・出前環境学校事業・夏冬休み環境学校等	
北海道	帯広市	BDF環境教室、環境学習会	
秋田県	五城目町	姉妹提携都市 東京都千代田区児童との交流の中で、「環境」等をテーマに双方の地を訪問し、体験事業を実施している。(注釈:限定的な人数間交流です。また、すべてが環境に特化した事業趣旨ではありません。)	
埼玉県	鴻巣市	元荒川カヌー教室	
千葉県	鎌ヶ谷市	環境講座やかまがや環境フェアの開催	
千葉県	富里市	市環境美化推進協議会と協働し、市内小学校等において環境学習を実施している。	
東京都	大田区	環境イベント(エコフェスタワンダーランド)	
東京都	小金井市	環境フォーラム・環境施設見学会・環境講座など	
東京都	千代田区	企業の環境学習プログラムを小学校や児童館等で実施	
神奈川県	秦野市	はだのエコスクール(企業や団体による環境教育・自然観察会を協働取組により市内公立小学校や幼稚園等での実施	
新潟県	津南町	環境に配慮した商品の販売促進とエコバックづくり等	
新潟県	見附市	幹線道路沿いの植栽、ごみひろい	
山梨県	中央市	市のお祭り等で中央市地球温暖化対策地域協議会のイベントに協力	
愛知県	東海市	工場見学等	
三重県	亀山市	池干し体験、中学校への出前講座	
滋賀県	野洲市	野洲市環境基本計画における各種プロジェクト推進事業	
京都府	京田辺市	環境パートナーシップ	
京都府	宇治市	地球温暖化対策推進パートナーシップ会議との協働による、かえっこバザール等	
大阪府	池田市	環境出前事業	
島根県	雲南市	マイバック持参運動(レジ袋削減)	
熊本県	和水町	町内企業	

その他の詳細

[都道府県事務局]

都道府県	その他詳細
東京都	教職員向け研修会、社会人向けテーマ別環境学習講座、アクション7等
神奈川県	「環境活動支援窓口」の運営、環境インターンシップ事業
石川県	学校版環境 ISO、エコ保育所・幼稚園認定制度等
愛知県	市町村、団体等が主催する環境イベントへの後援
滋賀県	環境学習に関する情報収集・提供、環境学習の企画サポート・コーディネート
和歌山県	環境教育促進支援(環境学習資材購入支援)
高知県	体験型学習イベントスタンプラリーの実施

[事務局あり自治体]

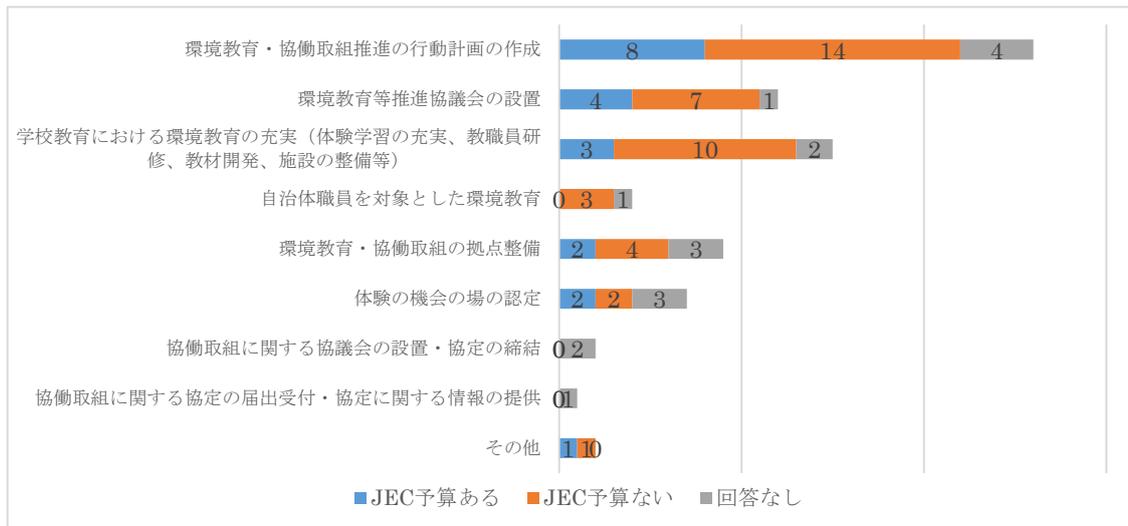
都道府県	市区町村	その他詳細
北海道	釧路市	1の予算額については「自然観察会、環境教室などのプログラム実施」のみの金額です。(環境保全課該当)
山形県	新庄市	環境教育用品等の貸与
福島県	相馬市	出前講座(地球温暖化)
茨城県	日立市	補助団体の活動発表会
茨城県	茨城町	学校への補助金
群馬県	前橋市	環境の学び舎事業、環境家族
群馬県	桐生市	教育委員会の主催ではありませんが、群馬銀行環境財団による環境探検隊「みどりの小道」環境日記(グリーンクロス ジャパン)
埼玉県	所沢市	市職員による出前講座の実施
千葉県	習志野市	市内の全小学校4年生を対象とし、谷津干潟自然観察センターを会場に環境学習を実施
千葉県	松戸市	環境学習出前講座、パートナー講座
千葉県	成田市	社会科学習として市内環境施設への見学受入
千葉県	市原市	いちほら市民大学、小学校水質調査支援、こども環境フォーラム等
神奈川県	茅ヶ崎市	市立小中学校を対象とした出前授業
神奈川県	鎌倉市	全国下水道週間のイベントの一環として、「夏休み親子下水道教室」を開催している。
新潟県	新潟市	環境教育における小学校への補助金
新潟県	十日町市	十日町市市民環境会議(十日町市が事務局)において、小中学生を対象に、ごみ減量標語コンテスト(ハガキ等による応募型)
福井県	坂井市	市民向け環境講座の実施
岐阜県	多治見市	市民環境講座「たじみエコカレッジ」
三重県	鳥羽市	グリーンカーテン事業として、幼稚園・保育所や小中学校にゴーヤの苗を配布している。
滋賀県	草津市	環境学習教材の貸出
大阪府	高石市	予算的・人力的に不足しているため事業は行なっておりません。
鳥取県	北栄町	各課に環境推進員を設置
島根県	出雲市	宍道湖一斉清掃、ヨシ刈り取りボランティア事業、上下流交流、ライトダウンキャンペーン、省エネ講師派遣、ごみ減量アドバイザー事業、古着市など
宮崎県	宮崎市	こどもエコチャレンジ施設の認定

[事務局なし自治体]

都道府県	市区町村	その他詳細	
青森県	深浦町	管内小中学校では、年一回沿道のゴミ拾いを実施している。	クラブあり
千葉県	南房総市	環境カレンダー制作	
三重県	伊賀市	市民夏祭りで展示	
鳥取県	境港市	中海・宍道湖・大山圏域市長会主催で小学生を対象にした環境体験学習を実施	
北海道	稚内市	小学校の総合学習の時間等に再生可能エネルギーを題材とした出前講座を実施している。	クラブなし
千葉県	多古町	学校等へ出向いての環境学習	
京都府	宇治市	緑のカーテン	
大阪府	大東市	公立小学校への環境学習用備品の購入	

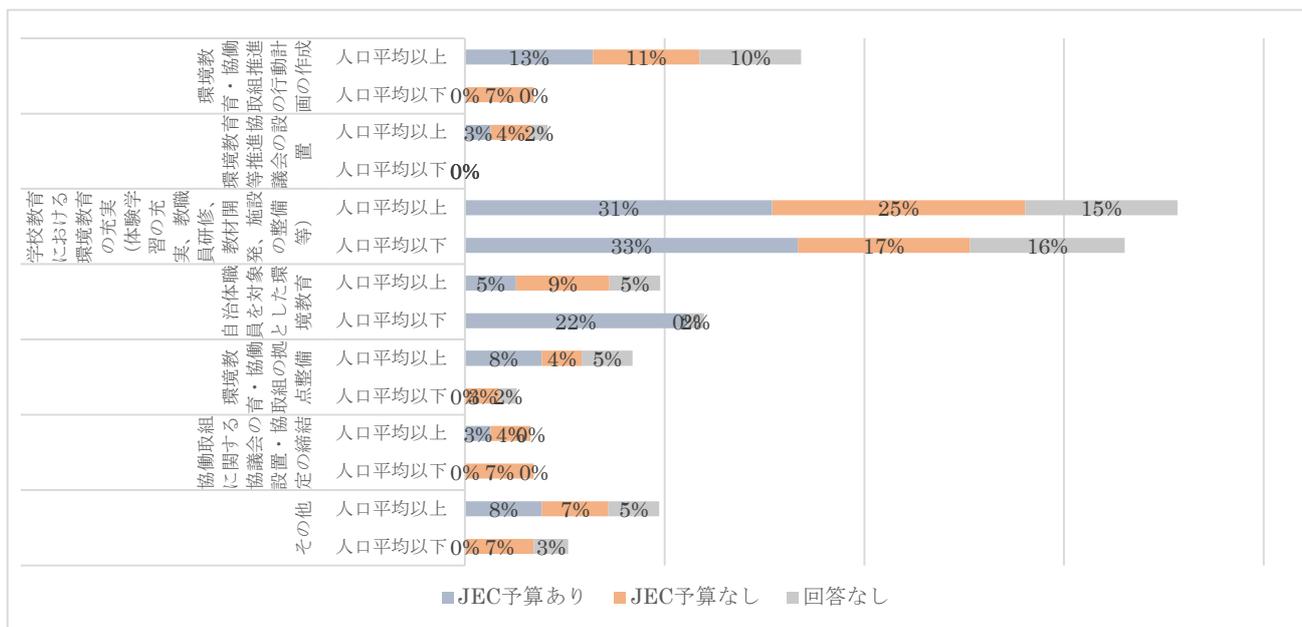
Q3.環境教育等促進法に基づいた自治体の取り組み

[都道府県事務局]



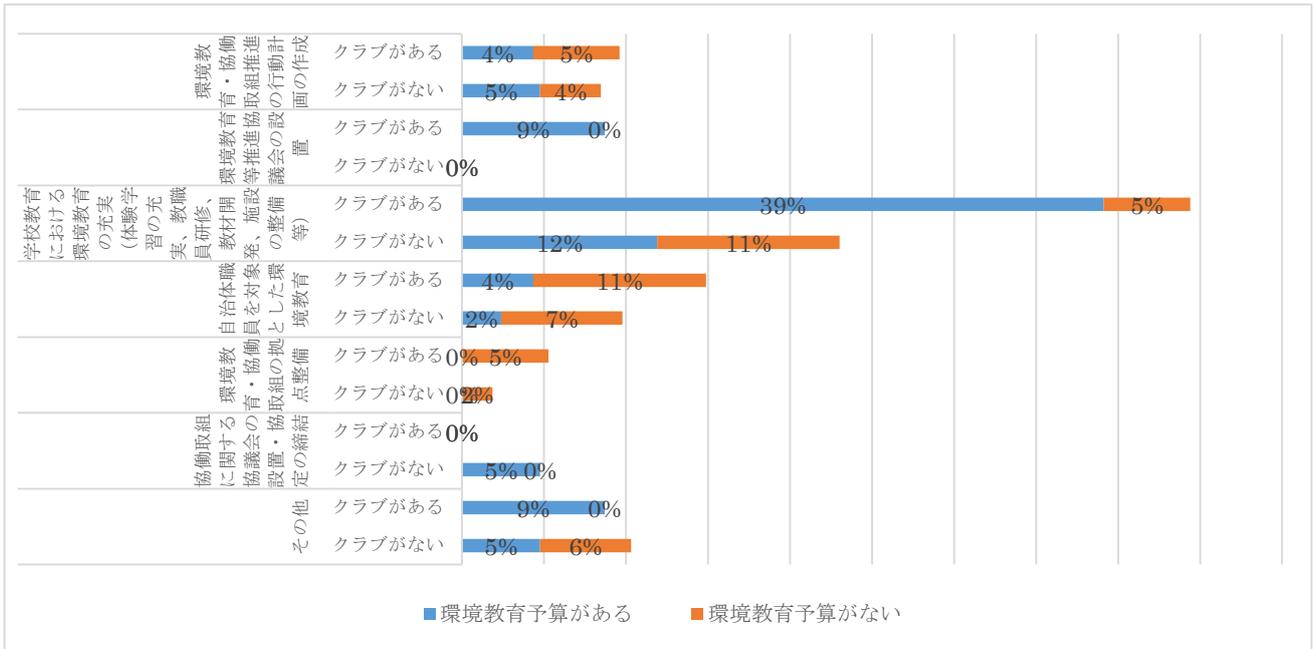
JEC 予算の有無にかかわらず、半数以上の都道府県が「環境教育・協働取組推進の行動計画の作成」に注力していることが伺える。しかしながら、推進協議会の設置に至っているところはその半数程度。クラブ数およびメンバー数の中央値以上/以下でのクロス集計も行ったが、特に有意性は見られなかった。

[事務局あり自治体]



JEC 予算の有無・人口平均にかかわらず、JEC 事務局のある自治体は「学校教育における環境教育の充実（体験学習の充実、教職員研修、教材開発、施設の整備等）」の取組を推進していることが伺える。また、JEC 予算がある自治体は、人口が少なくても自治体職員を対象とした環境教育事業について取り組んでいるようである。

[事務局なし自治体]



JEC 事務局のない自治体では、クラブがあり、環境教育予算がある（環境教育が実施されている）ところが、特に「学校教育における環境教育の充実（体験学習の充実、教職員研修、教材開発、施設の整備等）」の取組を推進していることがわかった。このことから、JEC 事務局の有無にかかわらず、市区町村は環境教育を推進する場合の施策として学校との連携を重視していることがわかる。

その他の詳細

[都道府県]

都道府県	その他詳細
長崎県	環境教育(学習)の総合ホームページ開設
沖縄県	本県で作成した環境教育プログラム研修会の実施

[事務局あり自治体]

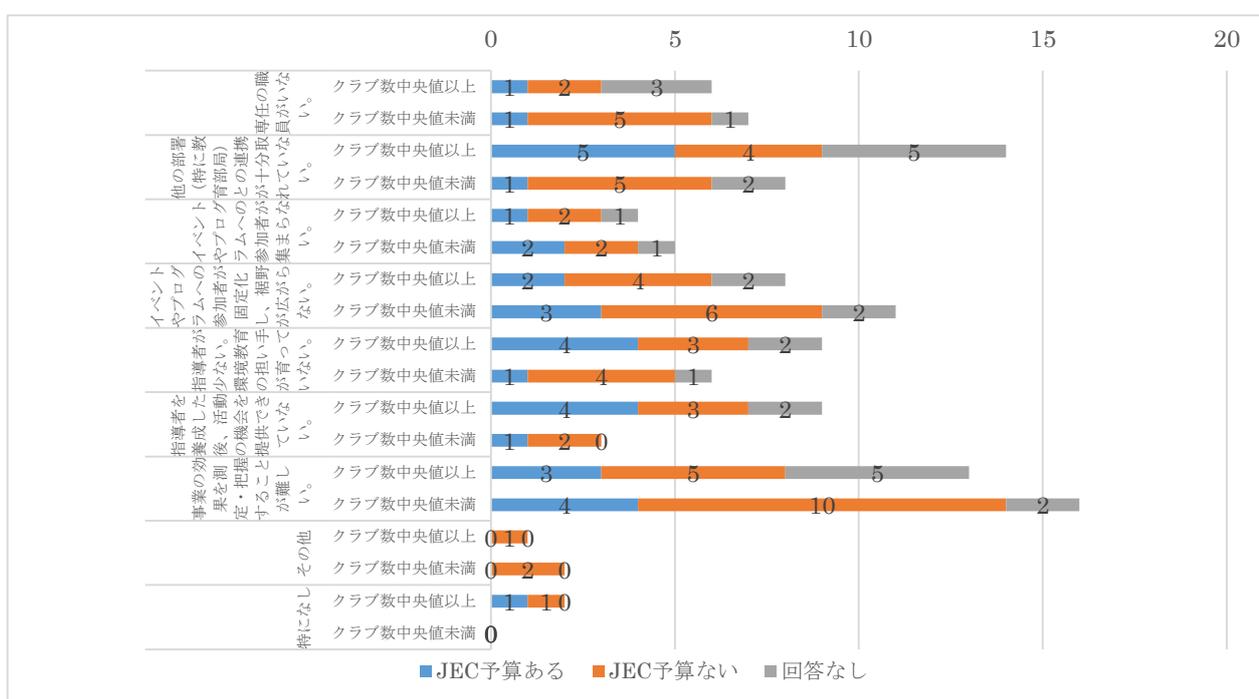
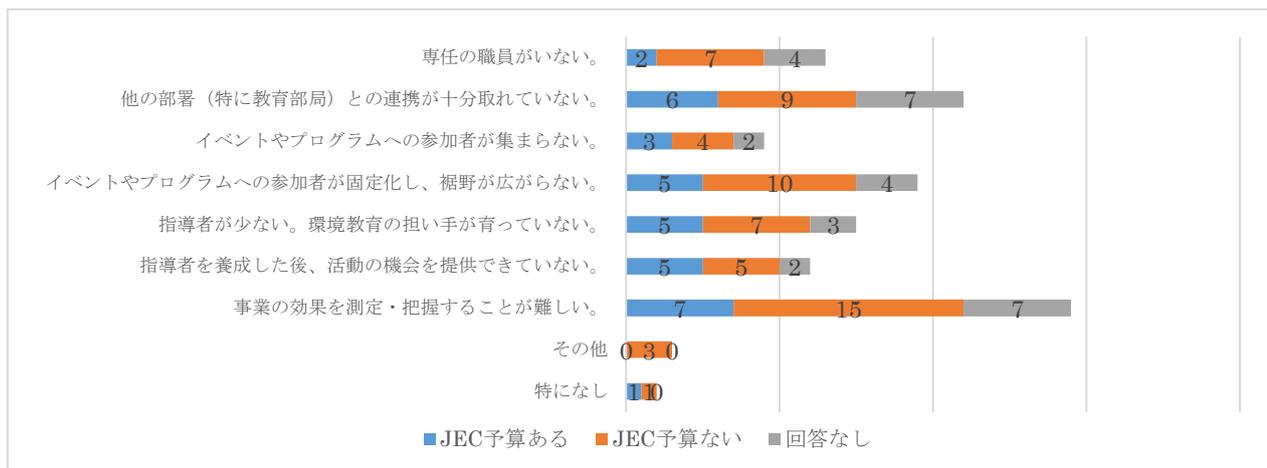
都道府県	市区町村	その他詳細
茨城県	茨城町	ボランティアガイド養成講座
群馬県	前橋市	「環境教育等における体験の機会の場」の認定制度
千葉県	八千代市	子供環境教室の充実
千葉県	市川市	環境活動推進員や市職員による出前授業の実施、環境教育に資する副教材の作成、配布
東京都	葛飾区	当該部署での実施はありません
新潟県	柏崎市	子ども向けエコノートを作成中
大阪府	高石市	予算的・人力的に不足しているため事業は行なっておりません
鳥取県	北栄町	以前より実施している各種取組の継続
福岡県	北九州市	新たな行動計画の作成は行わず、北九州市環境基本計画の行動計画に趣旨を盛り込み、幅広い環境教育の支援を行う取組を進めている。
福岡県	福岡市	上記については、平成 24 年 10 月環境教育促進法の施行前より実施している。
熊本県	山都町	教育機関に対する一斉清掃活動への積極的な参加を呼びかけ

[事務局なし自治体]

都道府県	市区町村	その他詳細	クラブあり
神奈川県	川崎市	体験の機会の場の認定	クラブあり
愛知県	碧南市	第2次碧南市環境基本計画	クラブあり
北海道	稚内市	市民を対象とした出前講座の実施	クラブなし
福井県	南越前町	環境パートナーシップ会議	クラブなし
大阪府	池田市	環境学習研究会	クラブなし

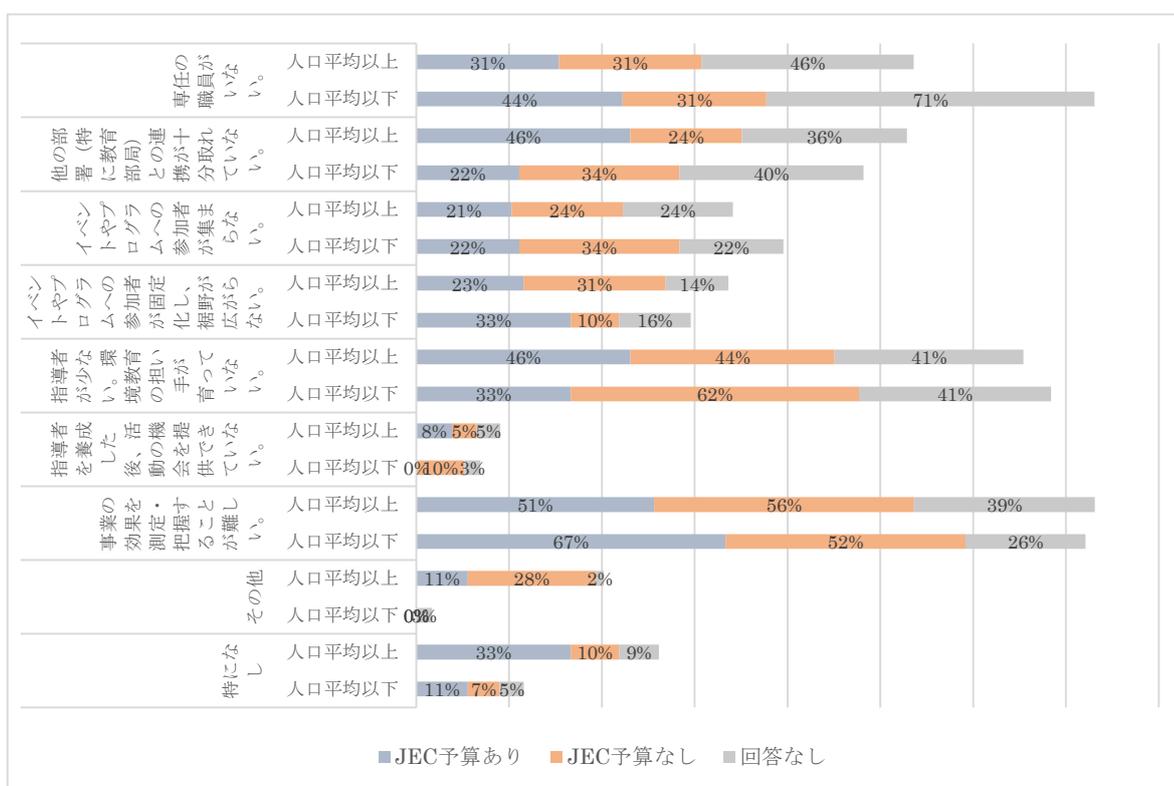
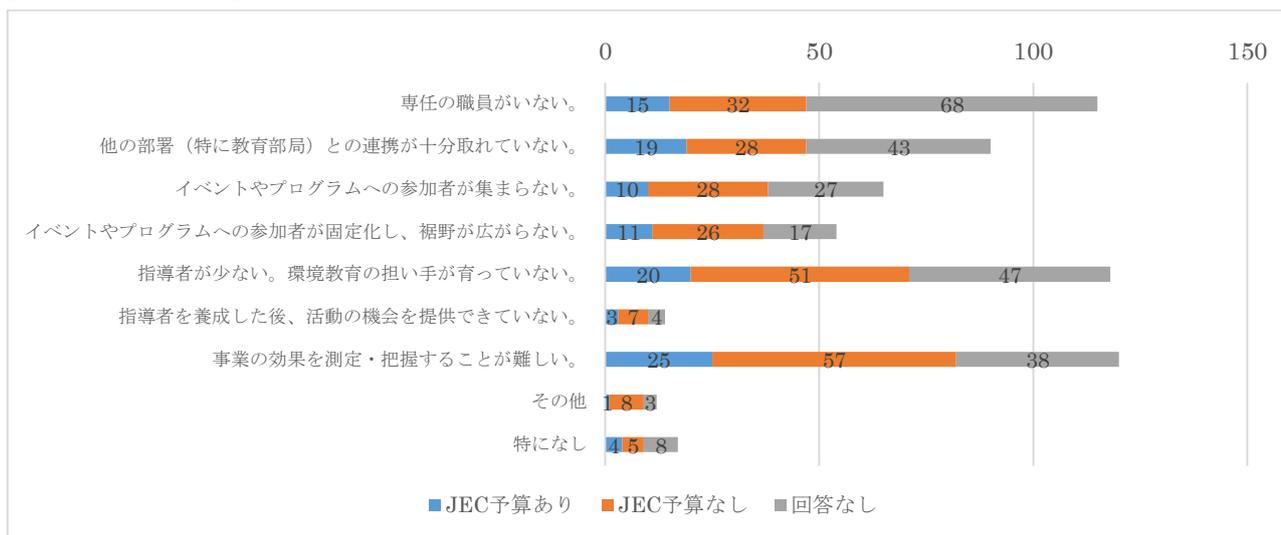
Q4. 環境教育事業の課題

[都道府県]

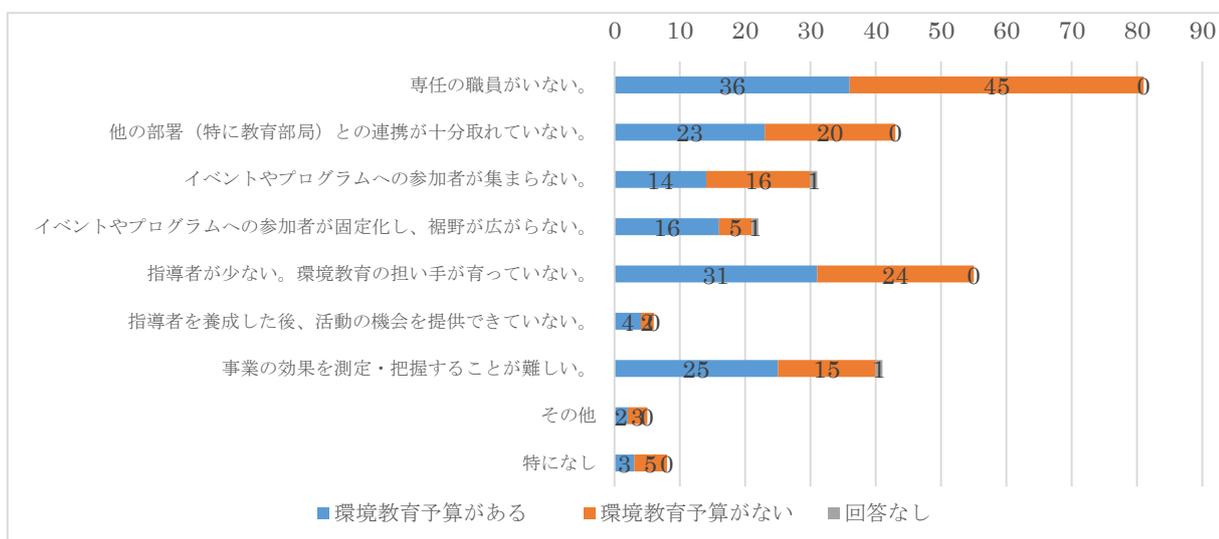


都道府県全体としての課題は「事業の効果を測定・把握することが難しい」が1番、「他の部署(特に教育部局)との連携が十分取れていない」が2番であるが、クラブ数中央値以上/以下で見た場合、クラブ数が多い自治体は「他の部署(特に教育部局)との連携が十分取れていない」、「事業の効果を測定・把握することが難しい」の順で、クラブ数が少ない自治体は、「事業の効果を測定・把握することが難しい」、「イベントやプログラムへの参加者が固定し、裾野が広がらない」となっている。クラブが多いが他部署との連携がなかなかとれず環境教育を推進しづらいということ、またクラブ数が少ない自治体は、こどもエコクラブがあるにはあるが数が少なく、どのような活動を地域で実施しているのかが掴みづらいため、事業効果の確認に至らないのではないかと考えられる。

[事務局あり自治体]



[事務局なし自治体]



市区町村にとっては、事務局の有無に限らず ①専任の職員がない ②指導者が少ない・環境教育の担い手が育っていない ③事業の効果を測定・把握することが難しい ④他部署との連携が十分取れていない が課題に挙げられる (JEC 事務局あり自治体は、成果の把握の困難が 2 位)。クラブにとって一番身近な地域事務局(特に人口が少ない自治体)および指導者のマンパワーが不足していることが伺える。

その他の詳細

[都道府県]

都道府県	その他詳細
京都府	予算不足
山口県	指導者の高齢化

[事務局あり自治体]

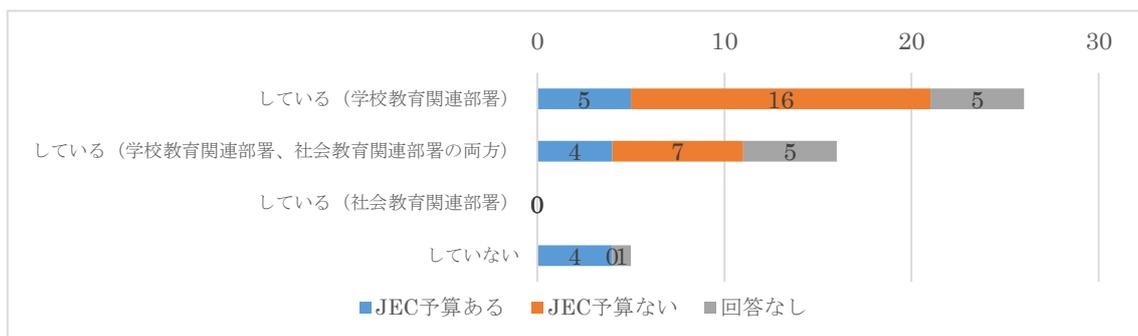
都道府県	市区町村	その他詳細
北海道	旭川市	各学校が決められた授業数の中で環境教育事業を利用することが困難
群馬県	高崎市	学習拠点の整備
群馬県	下仁田町	事務局兼務多く、手が回らない、人員不足(財政難)
千葉県	浦安市	指導者を派遣する場合において、指導者1人が持っているプログラムは1つほどなので、学校等現場ニーズとのマッチングが難しい。
神奈川県	平塚市	若年世代の指導者育成
新潟県	新潟市	学校で環境教育の時間を割くことが難しい
静岡県	富士宮市	予算の調達
大阪府	東大阪市	出前講座の実施依頼時期の集中
大阪府	高石市	知識を有する人員並びに予算の不足が課題です。
宮崎県	宮崎市	小学校 4 年生を対象とした環境学習を実施しているが、一部の学校について理解が得られない

[事務局なし自治体]

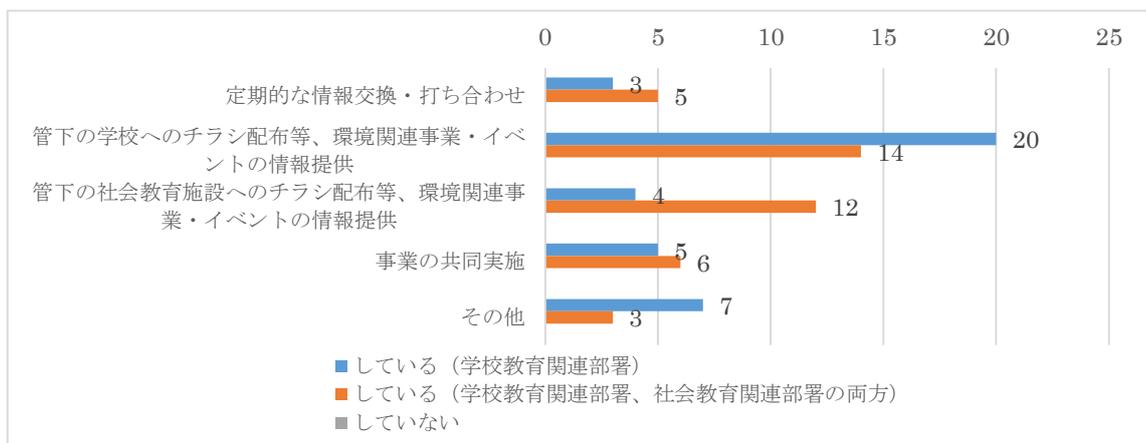
都道府県	市区町村	詳細	
岐阜県	飛騨市	職員減少、業務複雑化、業務多忙につきできません。	クラブあり
愛知県	あま市	自然環境が少ない	
高知県	高知市	市民からの需要に対し、担当職員が不足している	
茨城県	河内町	予算の不足	クラブなし
大阪府	池田市	予算不足	

Q5. 子どもを対象とした環境教育事業の推進における教育部局との連携

[都道府県]



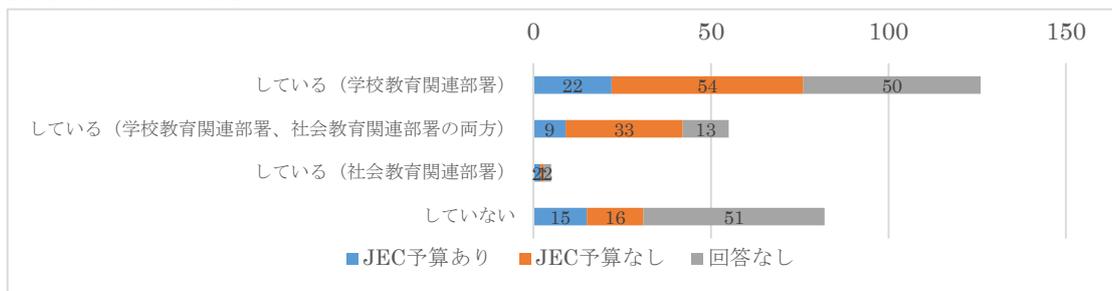
主な内容



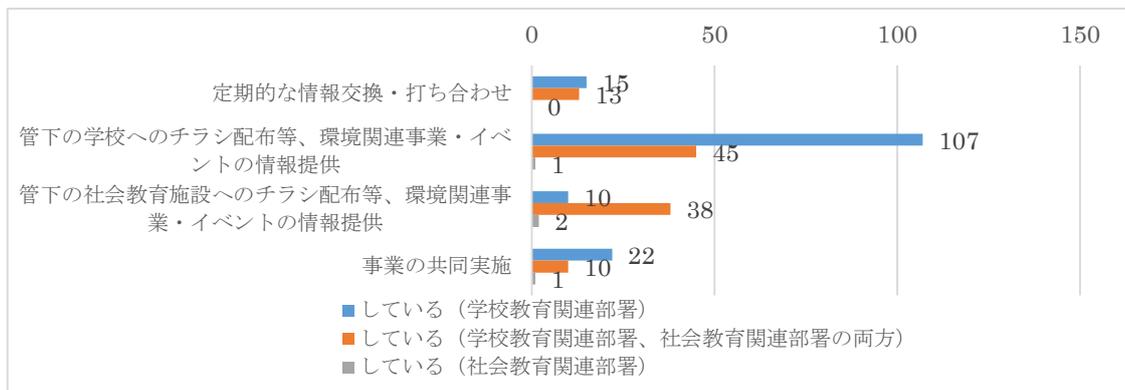
事業の共同実施内容

都道府県	実施内容
北海道	指導者育成講座の共催
青森県	小学校の授業で活用できる環境教育教材の作成・配付(北東北三県の環境部局及び教育部局と共同で実施)
秋田県	こどもエコクラブ交流会(秋田市環境部と秋田市教育委員会)
福島県	せせらぎスクール(水生生物調査)
栃木県	環境学習プログラム作成
石川県	学校版環境 ISO、自然体験プログラム
岡山県	子ども向けワークショップの開催、県立図書館でのパネル展
山口県	出前講座
香川県	環境教育教材の開発
長崎県	団体等(NPO)との協働事業における連絡調整依頼等(設問2*3)
熊本県	県下すべての小学校5年生が来館しての学習(水俣に学ぶ肥後っ子教室)
大分県	図書館及び科学体験教室との連携調査

[事務局あり自治体]



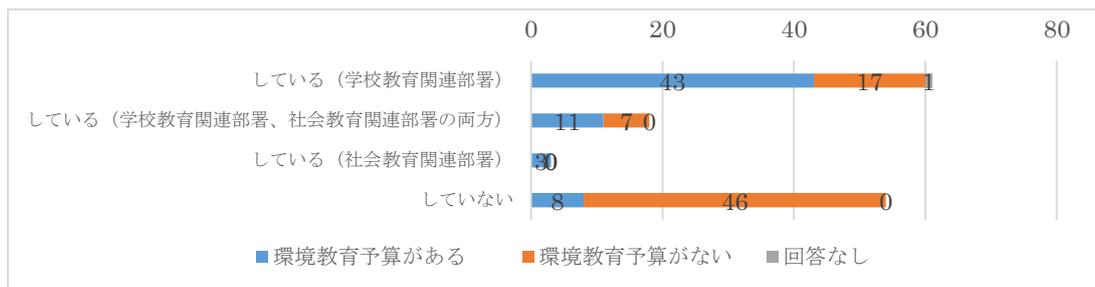
主な内容



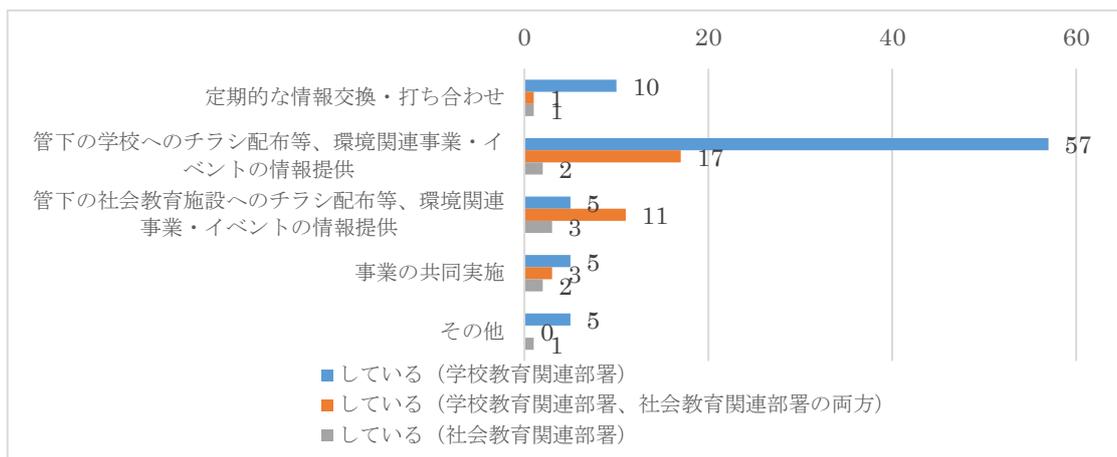
事業の共同実施内容

都道府県	市区町村	実施内容
北海道	札幌市	さっぽろこども環境コンテスト
北海道	釧路市	小学校の余裕教室等を使用したグリーン購入普及啓発展示、地球温暖化対策や省エネ等を学ぶエコ教室の開催
栃木県	足利市	公民館や小・中学校への出前講座
埼玉県	狭山市	小学校の環境学習、公民館での環境講座
埼玉県	飯能市	小学校児童による稲作への参加
埼玉県	春日部市	環境学習講座：市内各小学校4年生を対象とした学習講座 生き物調査隊：対象小学校において特定の生き物(トンボ・チョウ)の調査を行う
埼玉県	川口市	エコライフDAY、学校・社会施設での施設見学
千葉県	佐倉市	水辺観察会
千葉県	市原市	いちはら市民大学、こども環境フォーラム等
千葉県	浦安市	公民館における環境学習講座の企画実施・講師派遣、地域の人を巻き込んだ人材育成事業
千葉県	八千代市	谷津・里山推進事業
千葉県	千葉市	千葉市環境学習モデル校事業
千葉県	市川市	総合学習、理科の授業
東京都	練馬区	環境作文コンクール
東京都	稲城市	ESD 推進のための講師養成講座
東京都	荒川区	緑のカーテン事業
東京都	品川区	環境教育ワークシート作成、取り組み
神奈川県	大和市	みどりの学校プログラム等
神奈川県	平塚市	学校幼稚園の省エネ省資源ゴミ削減の取組推進
神奈川県	藤沢市	ゴミ体験学習会。小学4年生を対象とした「ごみ」に関する体験学習会の開催。
神奈川県	横浜市	子どもアドベンチャー、こどもエコフォーラム
長野県	松本市	小中学校環境教育支援事業
愛知県	蒲郡市	三河湾環境チャレンジ、森と海の環境講演会、出前講座
滋賀県	草津市	草津市こども環境会議
山口県	山陽小野田市	こども市民教育推進事業(学校での出前講座)
福岡県	北九州市	環境教育副読本
福岡県	飯塚市	環境教育推進大会
長崎県	佐世保市	学校におけるマネジメントシステムの導入
長崎県	長崎市	「ながさきエコスクール認定制度」の実施、公民館への環境出前講座
熊本県	水俣市	他市との交流事業、水銀条約関連啓発事業
熊本県	人吉市	小学校における河川の水生物調査

[事務局なし自治体]



主な内容



事業の共同実施内容

都道府県	市区町村	実施内容	
埼玉県	富士見市	エコライフ DAY	クラブあり
滋賀県	甲賀市	エコフェスタと学びの体験フェスタ	
京都府	京丹後市	ブナ林観察会、水生生物調査	
岡山県	津山市	エネルギーに関する工場見学等の企画	
北海道	帯広市	おびひろらしい環境教育プログラム	クラブなし
東京都	立川市	ごみ処理施設の見学、環境教育指導者の育成事業	
東京都	大田区	環境イベント(エコフェスタワンダーランド)	
神奈川県	海老名市	サマースクール	
大阪府	池田市	環境学習基本方針の策定およびその推進	

都道府県・市区町村とも、他部局との連携が環境教育推進の課題として挙げられているが、その中でも連携がある相手としては、学校教育関連部局(教育委員会など)が多い。連携内容としてはチラシ配布・情報提供が主。それ以外の連携まで実施できているところは少なく、なかなか踏み込んだ連携ができていないことがわかった。一方、事業の共同実施事例も多い。効果的な事業もあれば、一度スタートするとなかなか終了できず、前年を踏襲している事例もあると思われる。

Q6. 教育部局以外での連携部局

[都道府県]

都道府県	連携部署	連携内容
神奈川県	自然環境保全課、地域エネルギー課、スマートエネルギー課、資源循環推進課	環境学習教材内容の検討
石川県	農林水産部	自然体験プログラム
愛知県	建設部	6月に「おさんぽ de いきものみつけ」、11・12月に「ミッション in モリコロパーク」を開催した。
三重県	農林水産部	環境イベントへの出展、観察会の共同開催
島根県	(公財)しまね自然と環境財団	しまね環境アドバイザーの派遣
香川県	NPO、企業等	
大分県	農林水産部	森林h前に関する事業
沖縄県	土木建築部、農林水産部、文化観光スポーツ部	環境教育等推進協議会を通して、年1回各都道府県の環境教育に係る施策の情報交換等を実施。

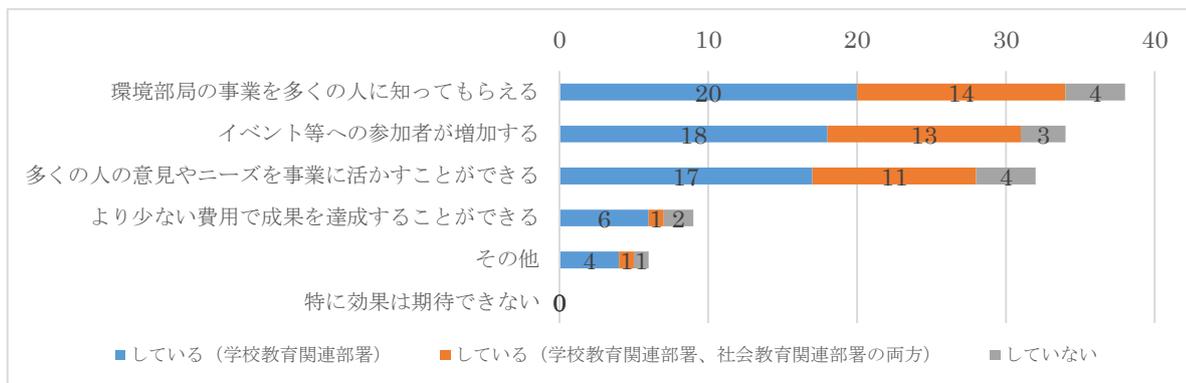
[事務局あり自治体]

都道府県	市区町村	連携部署	連携内容
北海道	旭川市	子育て支援部	保育所等への環境教育事業の周知
青森県	八戸市	環境部 環境保全課	生活排水対策に関する講師を依頼
秋田県	秋田市	子ども未来部	児童館の借用
福島県	いわき市	子ども未来部	幼稚園・保育園・幼保連携型認定こども園への情報提供等
栃木県	大田原市	農林整備課	環境活動と一緒に参加している
栃木県	足利市	生活環境部 クリーン推進課	小学生のゴミ焼却場見学の際にエコポイントを付与することで、当課で行う環境教育事業に関心を持ってもらう。
群馬県	桐生市	福祉部子育て支援課	来園時に直接観察指導している
埼玉県	越谷市	環境政策課	綾瀬川水質調査
埼玉県	上尾市	農政課、西貝塚環境センター、みどり公園課	環境政策会議への参加
千葉県	佐倉市	児童センター	イベントの共同実施(実施場所の提供、参加者募集)
千葉県	浦安市	子ども部	児童センターや児童育成クラブなどへ環境学習講師を派遣。
千葉県	市川市	子ども政策部	学童保育クラブや保育園における出前授業
東京都	練馬区	保育園、児童館、図書館等	打ち水イベントの共同実施
東京都	稲城市	都市建設部土木課	施設の借用等
東京都	葛飾区	公園課	公園を使用した環境学習の実施
東京都	品川区	品川区関係団体(品川区商店街連合会)	エコ・クッキング教室
神奈川県	小田原市	経済部農政課	間伐体験等の木育事業
神奈川県	茅ヶ崎市	農業水産課、環境保全課、資源循環課、環境事業センター、景観みどり課	市立小中学校対象の出前授業の講師を依頼している。
神奈川県	藤沢市	茅ヶ崎市・寒川町	親子環境バスツアー(民間事業者の環境啓発施設等の見学)、自然体験学習(日本大学生物資源科学部の森林における体験学習)
神奈川県	横須賀市	資源循環部	ビーチクリーンとフィールドワークを体験できるウォークラリー
神奈川県	横浜市	子ども青少年局青少年部放課後児童育成課	環境教育出前講座チラシ配布
神奈川県	鎌倉市	1 みどり課→公園部局(鎌倉市公園課)ほか、2-浄化センター(下水処理場)→下水道河川課	1-活動場所の提供、2-イベント内容の検討・一般周知
山梨県	甲府市	環境部減量課、産業部林政課、工務部水保全課、総務部管財課	甲府市環境教育プログラムの実施など
長野県	茅野市	美サイクル茅野(パートナーシップに基づく市民団体)	環境絵本の配布及び読み聞かせ 環境美化活動 環境ボランティア
長野県	小諸市	農林課	野生動物の生態
岐阜県	可児市	健康福祉部子ども課	子どもエコクラブ事業の紹介
岐阜県	各務原市	子ども会育成協議会	広報

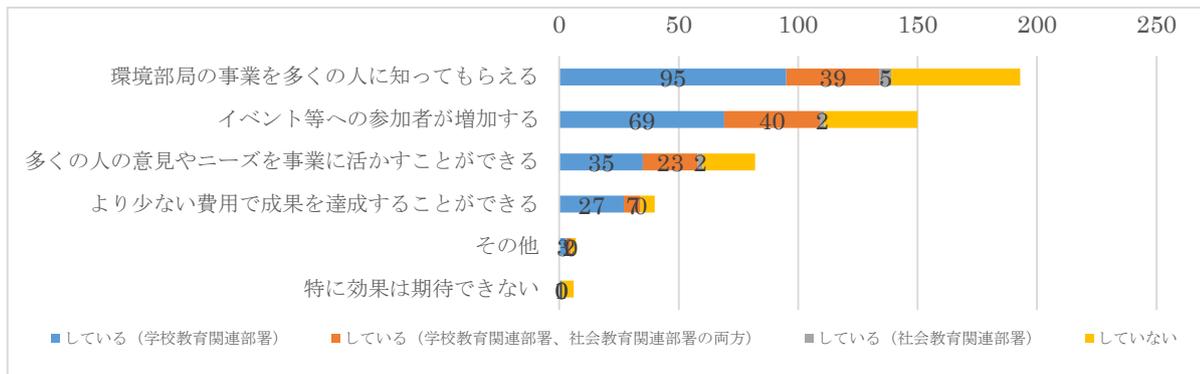
静岡県	裾野市	子ども保育課(健康福祉部)	児童館での環境教育実施、幼稚園・保育園での環境教育推進
静岡県	三島市	生活環境課	環境政策課で実施する事業の中で、ごみの分別の指導をお願いしている。
静岡県	浜松市	交通政策課、林業振興課、浜松市保健環境研究所	環境教育プログラム
愛知県	南知多町	企画部地域振興課	各地域住民により構成されたまちづくり協議会等の団体との連絡調整
愛知県	豊川市	建設部公園緑地課	上記所管施設でイベント等の連携
愛知県	蒲郡市	企画部企画政策課、産業環境部農林水産課	三河湾環境チャレンジ
三重県	志摩市	農林水産部里海推進室	里海創生事業における普及啓発活動や自然観察会の実施
三重県	鳥羽市	健康福祉課子育て支援室	健康福祉課子育て支援室を通じて、保育所にゴーヤの苗を配布している。
兵庫県	たつの市	市民生活部環境課	エコクラブ
兵庫県	伊丹市	保育課	グリーンカーテン
和歌山県	御坊市	公益財団法人 御坊市ふれあいセンター	水生生物の調査
鳥取県	北栄町	教育総務課	環境イベント等の情報提供
福岡県	春日市	ごみ減量推進課	小学校へのダンボールコンポスト講座
福岡県	福岡市	市民局コミュニティ推進部	定期的な情報交換、公民館へのチラシ配布等、環境関連事業・イベントの情報提供
熊本県	熊本市	観光部局	環境イベント開催にあたり、他イベントとの調整
熊本県	上天草市	都市整備課	下水処理場等の環境施設の見学受入
大分県	大分市	都市交通対策課	小学校での交通エコロジー教室の開催
大分県	宇佐市	子育て支援課	環境関連事業・イベントの情報提供
鹿児島県	鹿児島市	市民協働課、子育て支援課	子どもミーティング

Q7. 教育部局や他部署との連携で見込める効果

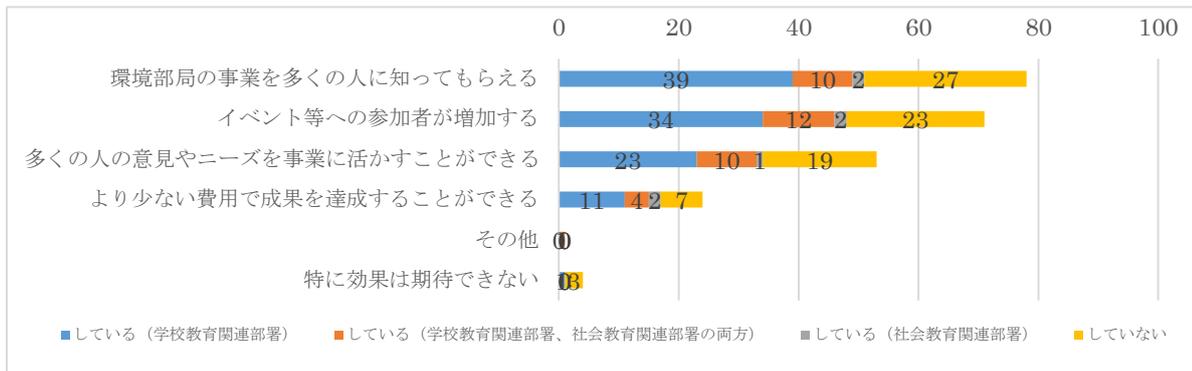
[都道府県]



[事務局あり自治体]



[事務局なし自治体]



都道府県・市区町村とも、主な連携内容がチラシ配布・情報提供だったこともあり、連携効果としても「周知」にかかるものが多い。都道府県は様々な意見やニーズを今後の事業へ活用できるという効果を認識しているが、市町村はそこまで踏み込む余力がないのかもしれない。

その他の内容

[都道府県]

都道府県	詳細
東京都	教育現場のニーズや実態を把握することで、より実現可能性、及び効果の高い講座や事業の企画・実施が期待できる。
神奈川県	幅広い情報を入手できる
静岡県	事業の計画や実施がスムーズになる
京都府	学校等を通じ、ターゲットに直結した、実情に応じた事業展開・実施が可能となる
奈良県	環境部局で持つ環境についての専門事項を他部署で活用してもらうことで、より有効な環境教育が期待できる
宮崎県	より効果的な環境教育を実施することができる

[事務局あり自治体]

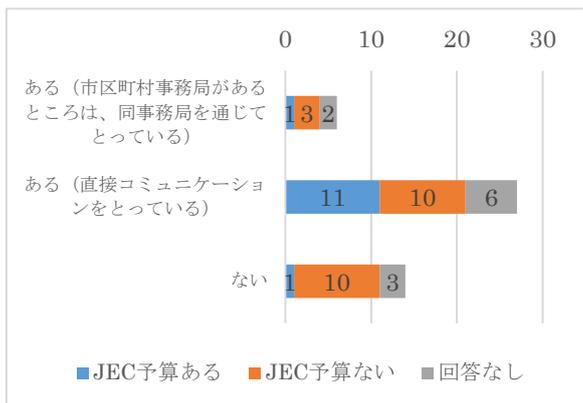
都道府県	市区町村	詳細
青森県	青森市	情報交換
秋田県	秋田市	交流会等の共催
静岡県	菊川市	交流会への積極的な参加
兵庫県	伊丹市	壁新聞の推薦
広島県	呉市	事務局相互の情報提供。こども環境会議の広報活動。
熊本県	水俣市	教委主催の環境教育担当者研修会実施の際に、県担当者を引きこどもエコクラブを周知する時間をもうけている。

[事務局なし自治体]

都道府県	市区町村	詳細
高知県	高知市	それぞれの専門分野を活かしながら、学習会を実施することが可能

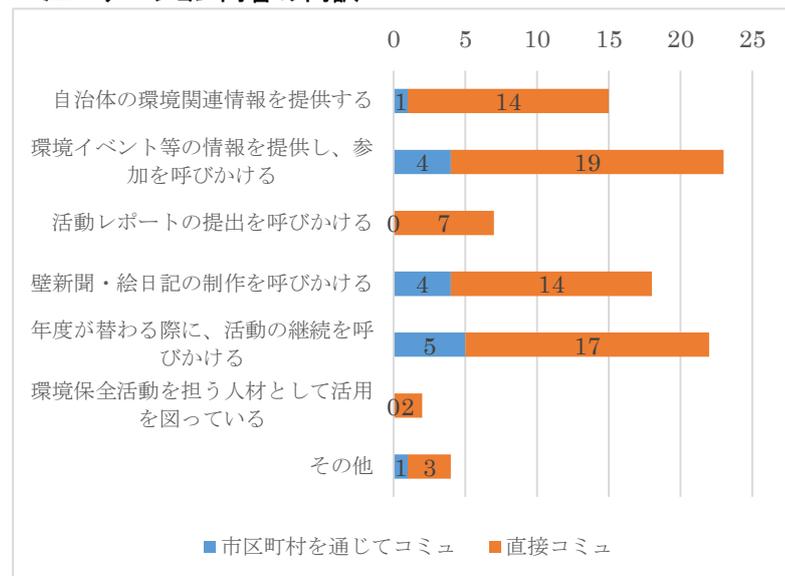
Q8. 管下の JEC とのコミュニケーションについて

[都道府県]

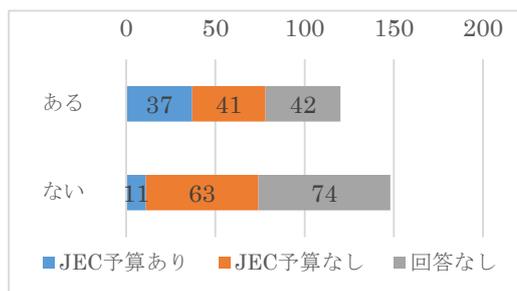


都道府県とのクラブとのコミュニケーションは、市区町村を通してが 28%、クラブと直接が 49%であった。日頃の活動レポートの呼びかけ以外は、様々なコミュニケーションをとっていることが確認できた。

コミュニケーション内容の内訳

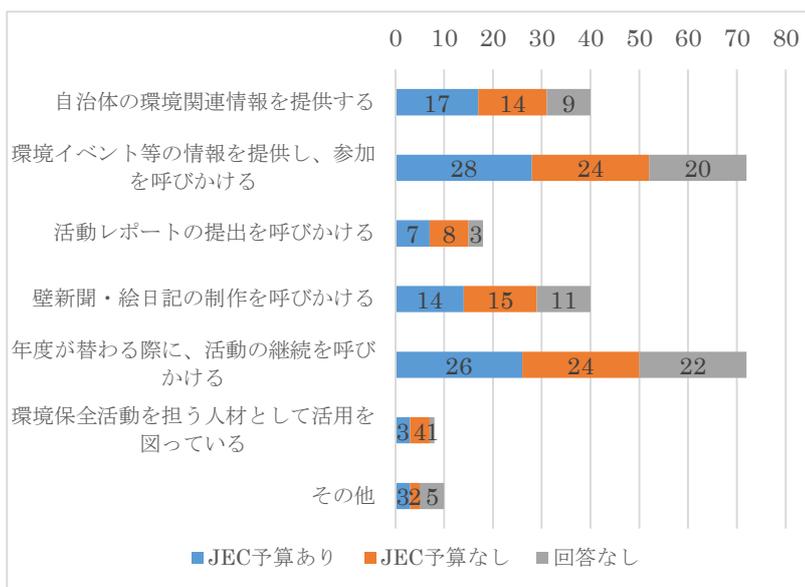


[事務局あり自治体]



45%の自治体がクラブとのコミュニケーションを取っている。内容としては、地域の情報やイベントなどの周知、活動レポートや壁新聞、継続の呼びかけなど、事業に関する連絡が主なものとなっている。

コミュニケーション内容の内訳



その他の内容

[都道府県]

都道府県	詳細
滋賀県	こどもエコクラブ活動交流会の開催
佐賀県	イオン黄色いレシートキャンペーンにより、県内のこどもエコクラブへの連絡調整や贈呈式を行っている。
長崎県	事業者からの寄付についての連絡調整
大分県	イオン黄色いレシートキャンペーンより提供される品物の贈呈

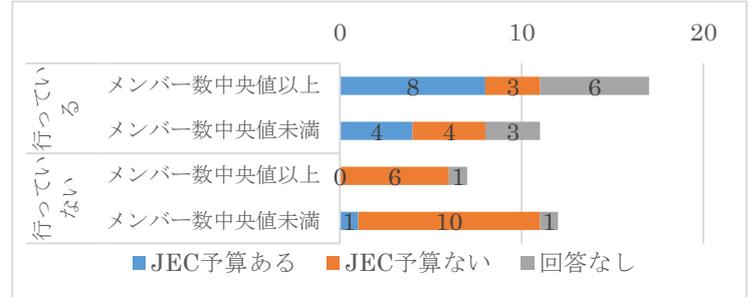
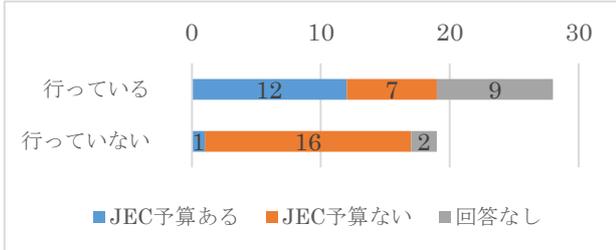
[事務局あり自治体]

都道府県	市区町村	詳細
茨城県	大子町	体験学習の際、公用バスの手配
静岡県	富士市	こどもエコクラブ交流会イベント(クラブ間)の情報提供、こどもエコクラブ交流会(市主催)を実施

静岡県	浜松市	全国水生生物調査の呼びかけ
滋賀県	多賀町	活動のサポート
兵庫県	伊丹市	壁新聞の推薦
広島県	呉市	平成26年度は、グリーンカーテンイベントを協働して実施した。
広島県	江田島市	海浜清掃等の環境保全事業のサポート
佐賀県	武雄市	こどもエコクラブの活動への協力
沖縄県	那覇市	エコ関連啓発イベントを市内エコクラブ対象に実施

Q9. 管下の JEC への支援について

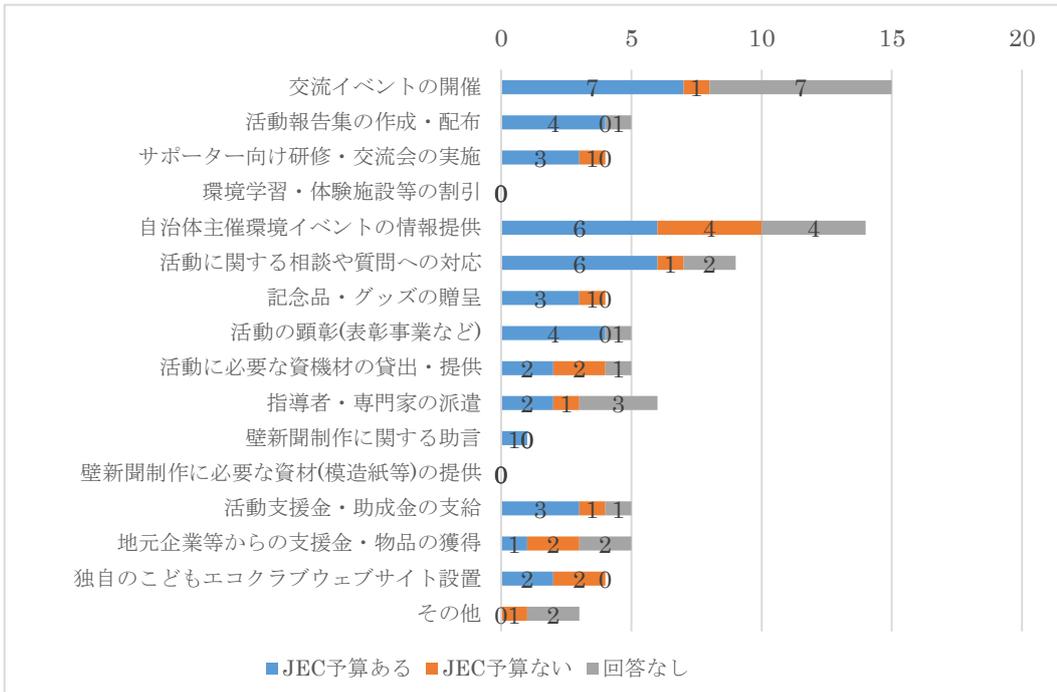
[都道府県]



クラブへ支援している自治体は 60%。

JEC 予算がない自治体にとって、都道府県内のクラブへの支援は厳しい様子がわかる。

支援の内容



活動資金・助成金の支給をしている自治体

都道府県	JEC 予算
栃木県	あり
埼玉県	回答なし
福井県	あり
愛知県	なし
鳥取県	あり
徳島県	なし

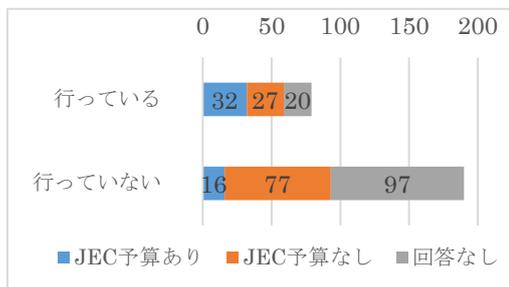
地元企業からの支援の獲得をしている自治体

都道府県	JEC 予算
滋賀県	回答なし
兵庫県	なし
岡山県	なし
福岡県	ある
長崎県	なし
熊本県	回答なし

都道府県としてのクラブへの支援は交流イベントの開催が一番多い。市区町村単位ではクラブ数が少なく交流会

ができない地域でも、都道府県まで広げると十分交流会の実施が可能となる。市区町村ではなかなかできない部分をサポートしていることが伺えた。

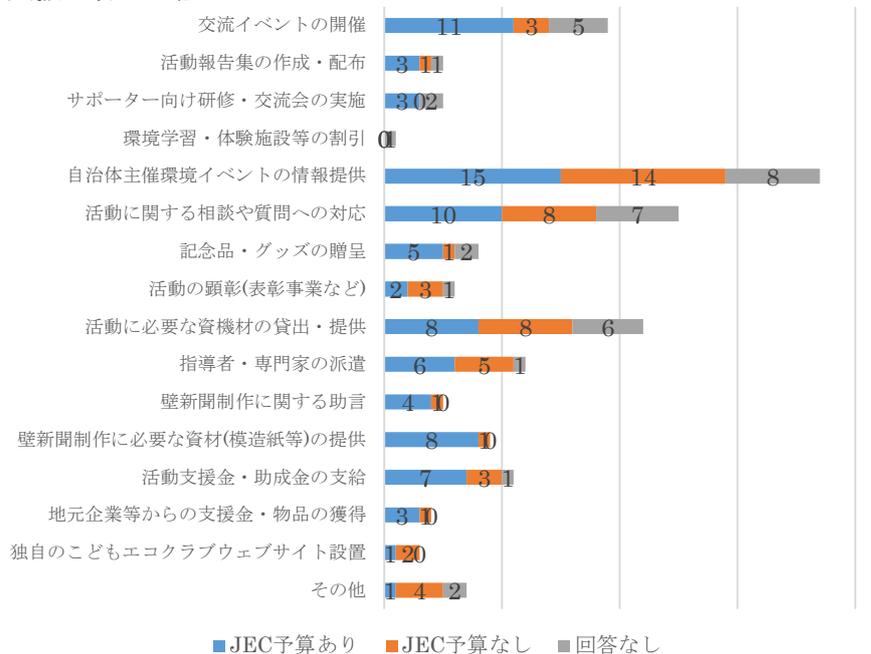
[事務局あり自治体]



クラブへの支援をしている自治体は31%。地域の環境情報提供の他、活動に関する相談対応、資機材の貸出などが主な内容となっている。交流イベントは、そこそこのクラブ数がないと実施しづらいものと思われる。

活動資金・助成金の支給をしている自治体、地元企業からの支援の獲得を行っている市町村が予想していたより多く、とても心強い。

支援内容の内訳



活動資金・助成金の支給をしている自治体

都道府県	市区町村	JEC 予算
岩手県	岩泉町	なし
栃木県	大田原市	あり
栃木県	那須烏山市	なし
神奈川県	鎌倉市	なし
福井県	永平寺町	あり
長野県	茅野市	あり
大阪府	豊中市	あり
鳥取県	若桜町	回答なし
鳥取県	北栄町	あり
鳥取県	鳥取市	あり
鳥取県	三朝町	あり

地元企業からの支援の獲得をしている自治体

都道府県	市区町村
埼玉県	熊谷市
神奈川県	綾瀬市
静岡県	富士市
福岡県	北九州市

その他の支援内容

[都道府県]

都道府県	詳細
千葉県	交流イベントの結果等をニュースレターとして作成・配布
愛知県	交流イベントの後援名義
三重県	希望するクラブへ環境・体験講座の実施

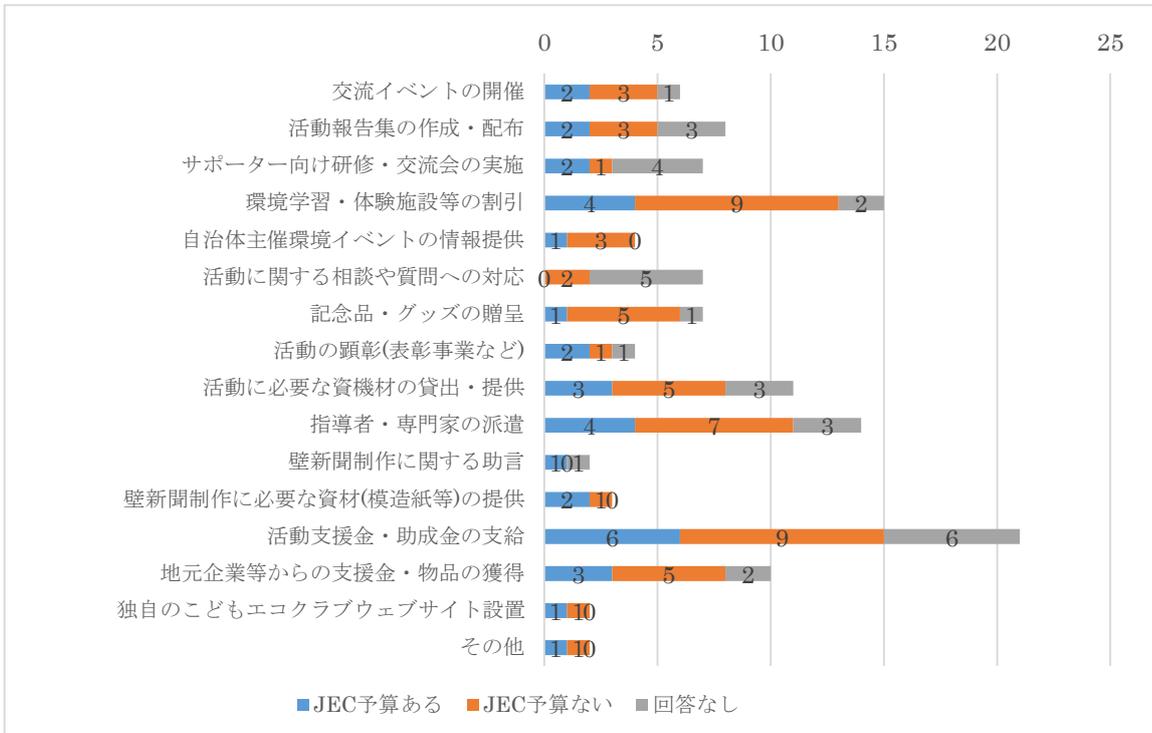
[事務局あり自治体]

都道府県	市区町村	詳細
茨城県	大子町	体験学習の際、公用バスの手配
静岡県	富士市	子どもエコクラブ交流会イベント(クラブ間)の情報提供、子どもエコクラブ交流会(市主催)を実施
静岡県	浜松市	全国水生生物調査の呼びかけ

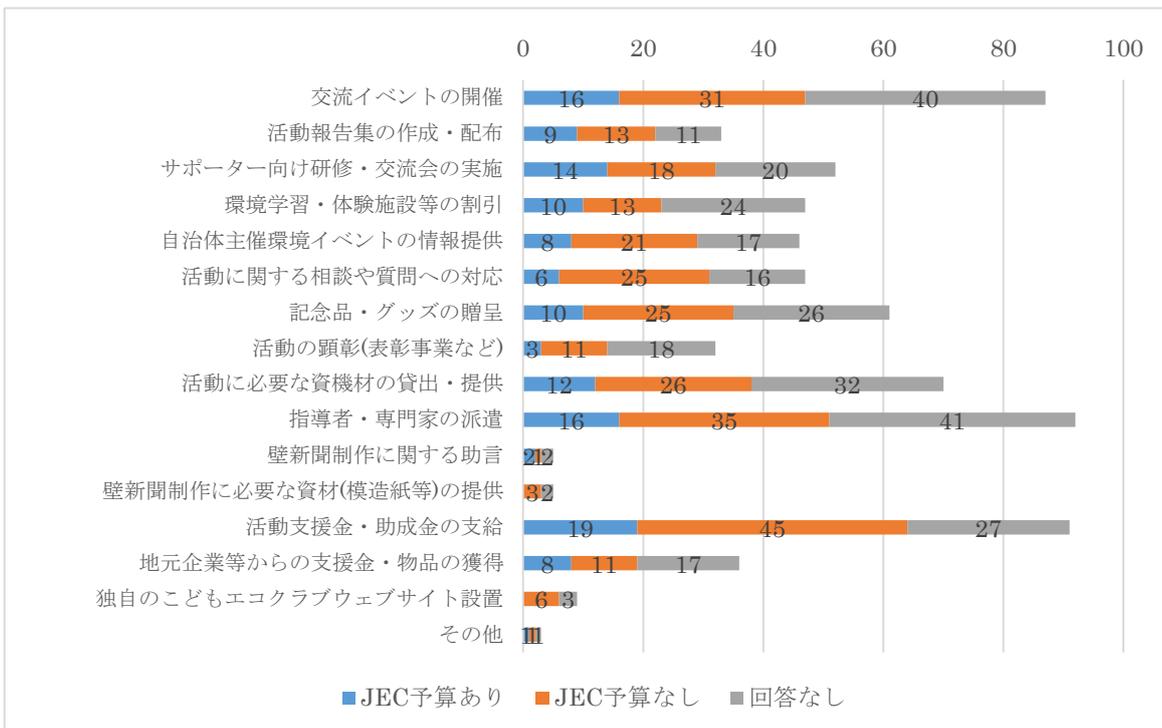
滋賀県	多賀町	活動のサポート
兵庫県	伊丹市	壁新聞の推薦
広島県	呉市	平成26年度は、グリーンカーテンイベントを協働して実施した。
広島県	江田島市	海浜清掃等の環境保全事業のサポート
佐賀県	武雄市	こどもエコクラブの活動への協力
沖縄県	那覇市	エコ関連啓発イベントを市内エコクラブ対象に実施

Q10. 未実施だが JEC の発展や活動促進に効果的だと思う支援

[都道府県]



[事務局あり自治体]



自治体が考える効果的な支援内容としては、都道府県・市区町村共通のものは、活動資金の支援と指導者のアドバイス（派遣）となっている。クラブの活動の活性化・発展のためには活動費がかかるため、その支援が重要だということだろう。また、都道府県では施設の割引（ある意味で資金支援）、市区町村ではなかなか実施できていない交流イベントの実施の順位が高い。

その他の支援内容

[都道府県]

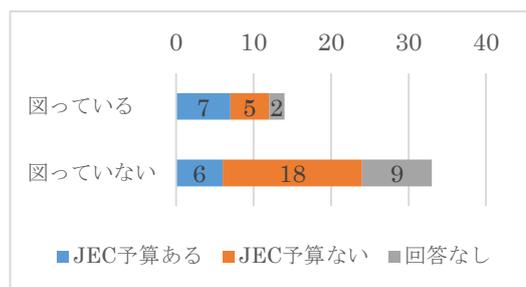
都道府県	詳細
秋田県	全国フェスティバル交通費等の補助
愛知県	各種支援情報の提供

[事務局あり自治体]

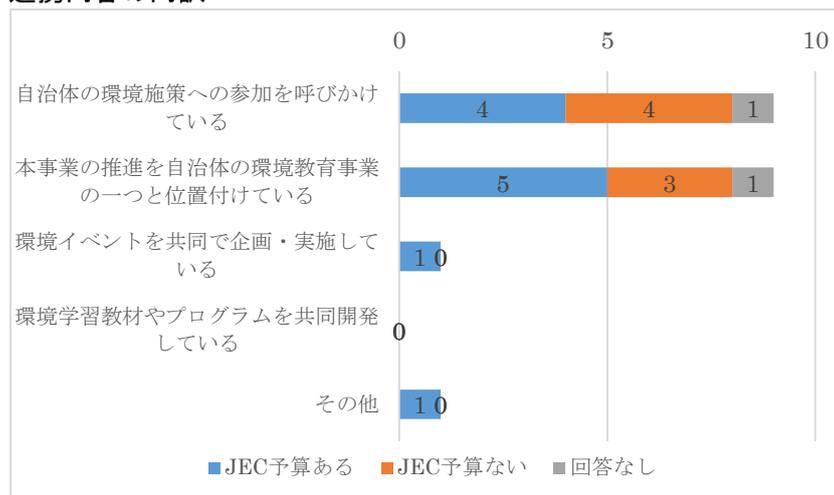
都道府県	市区町村	詳細
千葉県	浦安市	活動メニューの提案
静岡県	菊川市	現在は行っていない項目のうち、効果的と判断できる項目が感覚的にありません。
静岡県	牧之原市	ステータスとなるよう、エコクラブの更なるPR

Q11. 自治体の環境政策を推進する上でクラブと連携を図っているか

[都道府県]



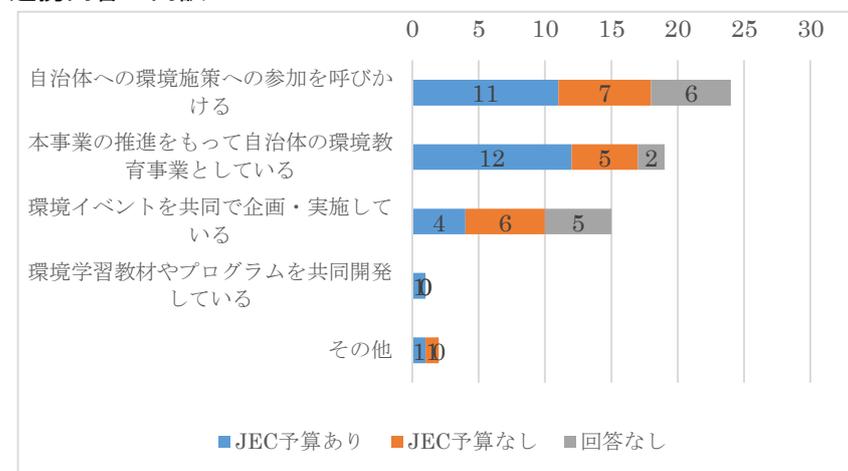
連携内容の内訳



[事務局あり自治体]



連携内容の内訳



その他の連携内容

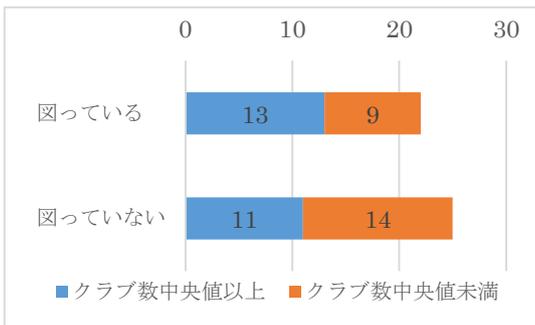
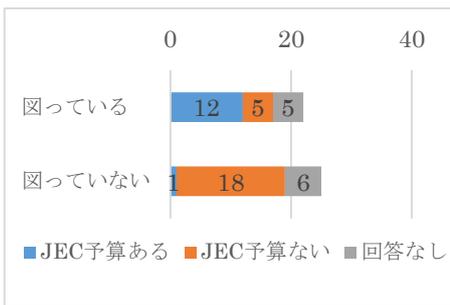
[都道府県]

都道府県	詳細
群馬県	水生生物調査の実施

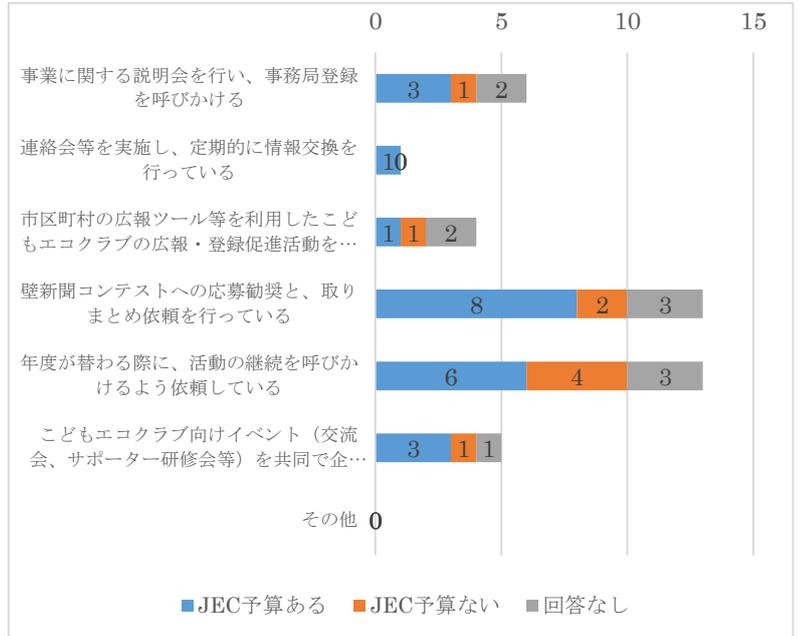
[事務局あり自治体]

都道府県	市区町村	詳細
栃木県	大田原市	環境活動と一緒に参加している
広島県	呉市	平成26年度は、グリーンカーテンキックオフイベントを協働して実施した。

Q12-1. [都道府県のみ]子どもエコクラブについて市区町村と連携を図っているか

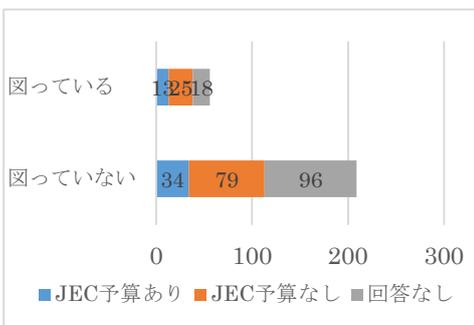


連携内容の内訳



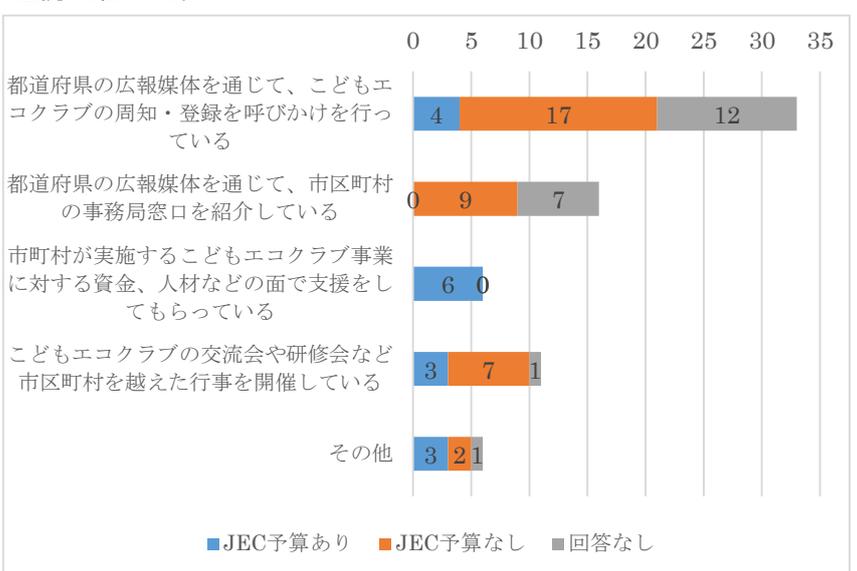
JEC 予算がある都道府県は、何らかの形で管下の市区町村と連携していることがわかった。さらに、そのような連携がある都道府県は、クラブ数も多いことが伺える。ただ、連携内容としては、通年業務である壁新聞の取りまとめや継続促進が多く、プラスアルファ的な内容はあまりないことがわかった。

Q12-2. [事務局あり自治体のみ]子どもエコクラブについて都道府県と連携を図っているか



市区町村にとっては、子どもエコクラブおよび窓口の周知・登録促進における連携が主である。

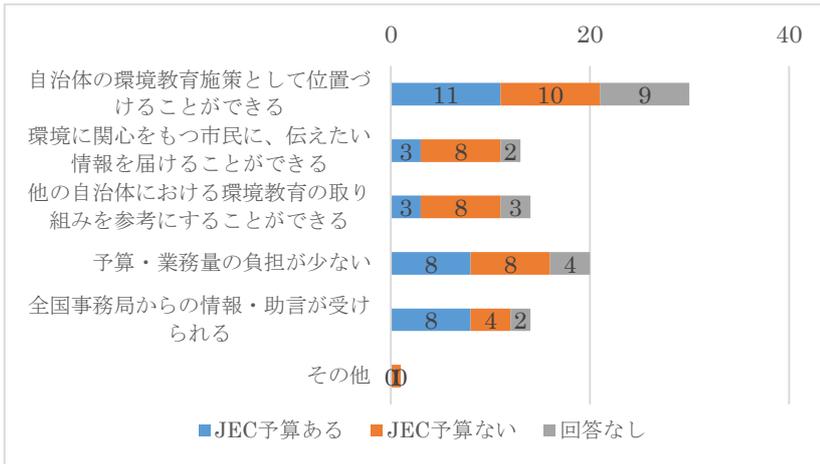
連携内容の内訳



その他の連携内容

都道府県	市区町村	詳細
青森県	青森市	情報交換
秋田県	秋田市	交流会等の共催
静岡県	菊川市	交流会への積極的な参加
兵庫県	伊丹市	壁新聞の推薦
広島県	呉市	事務局相互の情報提供。こども環境会議の広報活動。
熊本県	水俣市	教委主催の環境教育担当者研修会実施の際に、県担当者を招きこどもエコクラブを周知する時間をもうけている。

Q13-1. [都道府県のみ]事務局未登録の市区町村に対して登録促進するための有効な点

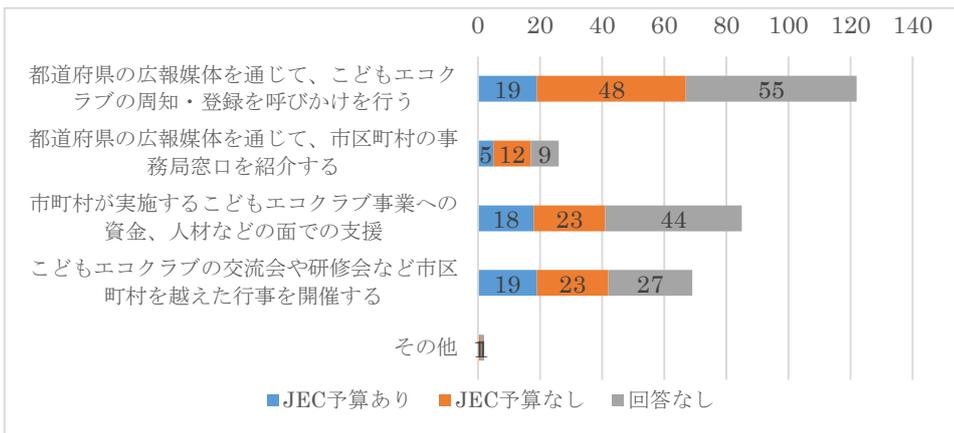


都道府県の64%が、こどもエコクラブ事業をそのまま自治体の環境教育施策として位置付けることができるとしており、本事業の主旨が浸透していることが伺える。

その他の有効点

都道府県	詳細
群馬県	人員と財源の厳しい市町村に対しては、この支弁をすることが重要

Q13-2. [事務局あり自治体のみ] 都道府県とどのような連携を希望するか



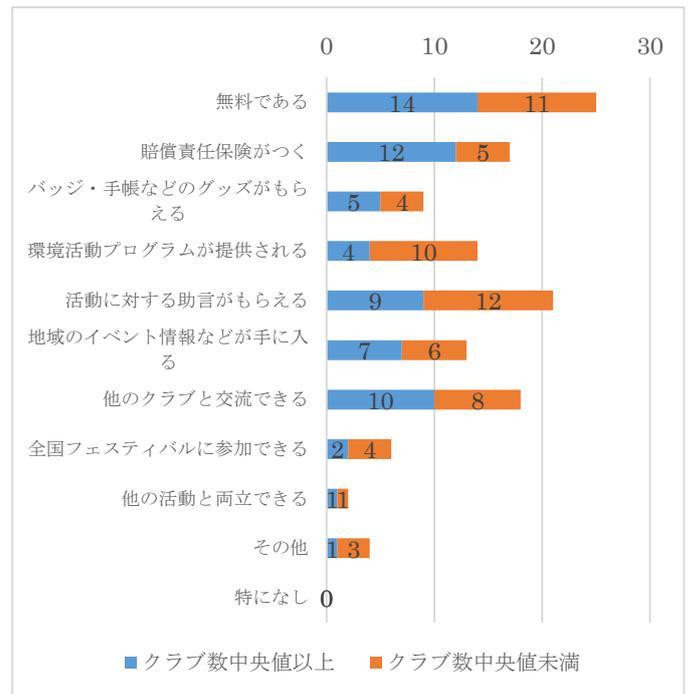
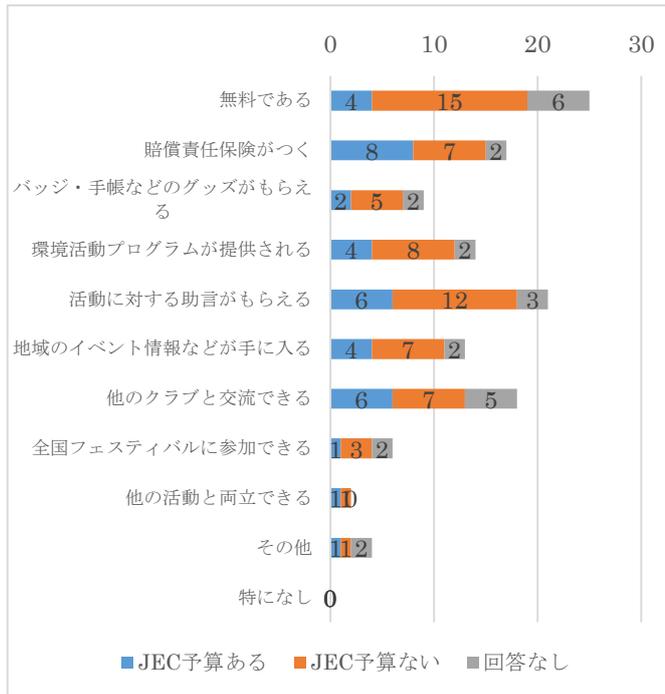
その他の連携内容

都道府県	市区町村	詳細
群馬県	下仁田町	そもそもこどもエコクラブの登録がなかった。知らない方が多い。周辺環境は自然が多いが地元では環境に対して気づきにくいので何らかの支援が必要と思われる。

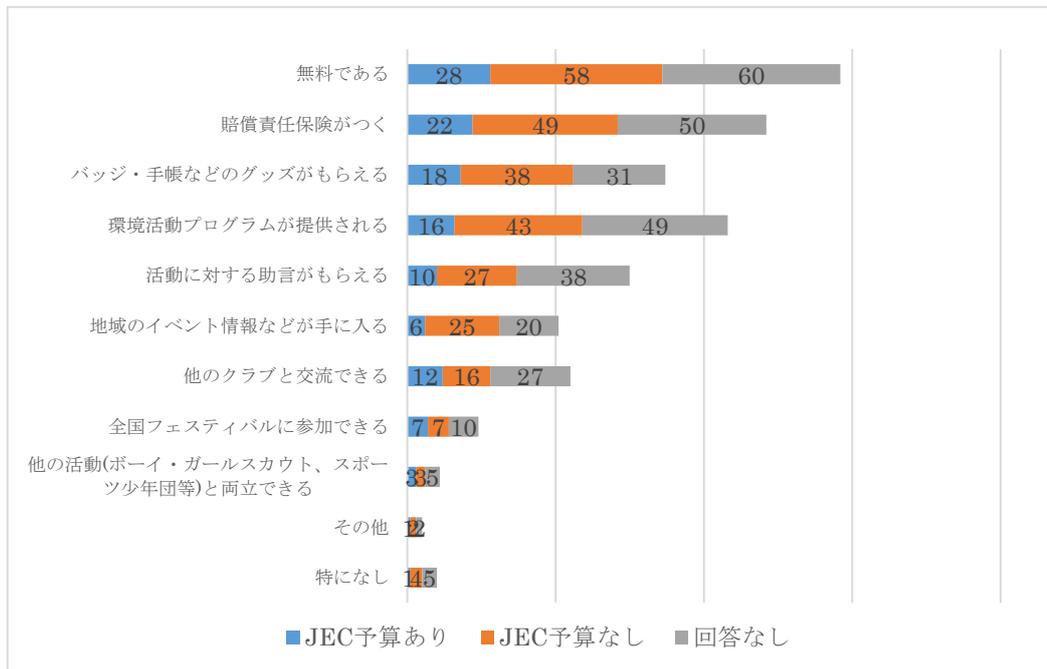
まずは周知・登録の推進を一番希望している。本事業の認知度の低さが伺える。異動等に伴い、市区町村担当者ですら知らないこともあることが課題と言える。

Q14. クラブにとって、JEC 登録・活動メリットは何か

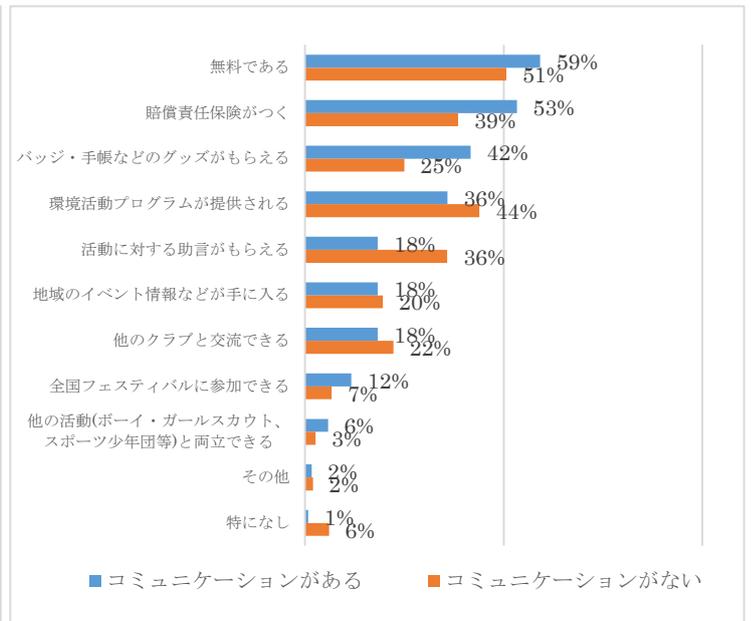
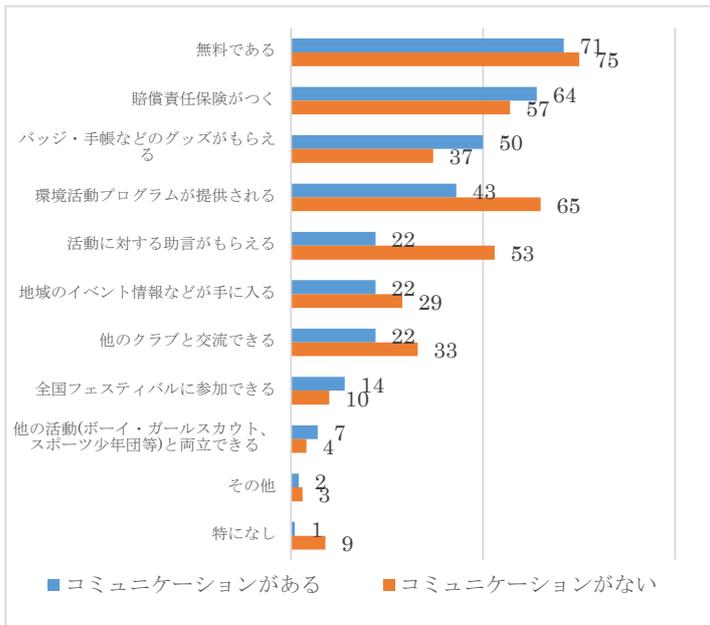
[都道府県]



[事務局あり自治体]



クラブとのコミュニケーションの有無別 集計



都道府県では、無料、活動に対する助言、他クラブとの交流が上位 3 位に対し、市区町村は、無料、賠償責任保険、活動ツールがもらえるが上位 3 位を占める。都道府県としては、活動を活性化するための支援をメリットと感じ、市区町村としてはまずは活動するにあたっての支援をメリットと感じていることがわかった。

また、市区町村においてはクラブとのコミュニケーションがない自治体が、環境プログラムや活動アドバイスに対してメリットを感じているようだ。

その他の内容

[都道府県]

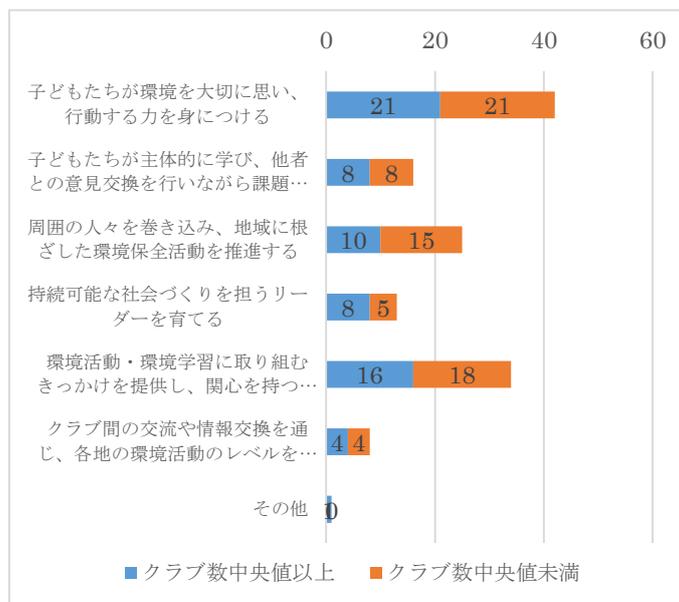
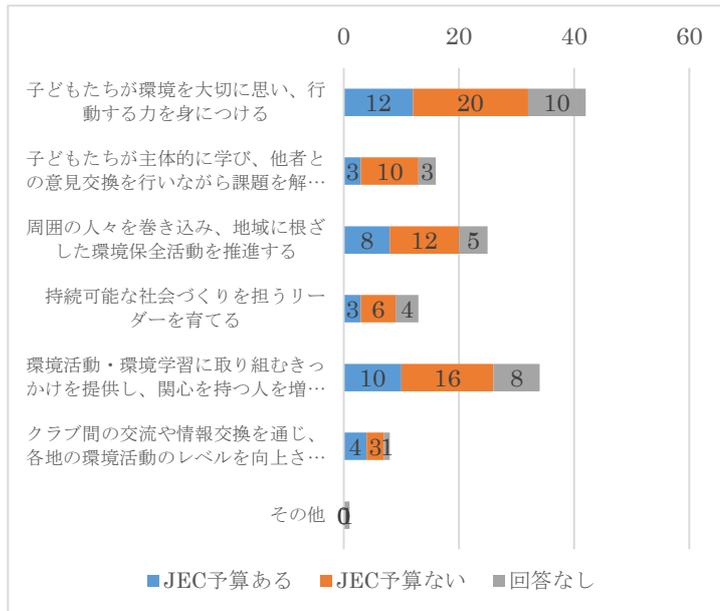
都道府県	詳細
埼玉県	県独自のサポート制度を利用できる
福井県	学校におけるクラブ活動としての位置づけができる
京都府	壁新聞コンクール等、活動を何らかの形で評価してもらえる機会が得られる
熊本県	企業からの支援品がもらえる

[事務局あり自治体]

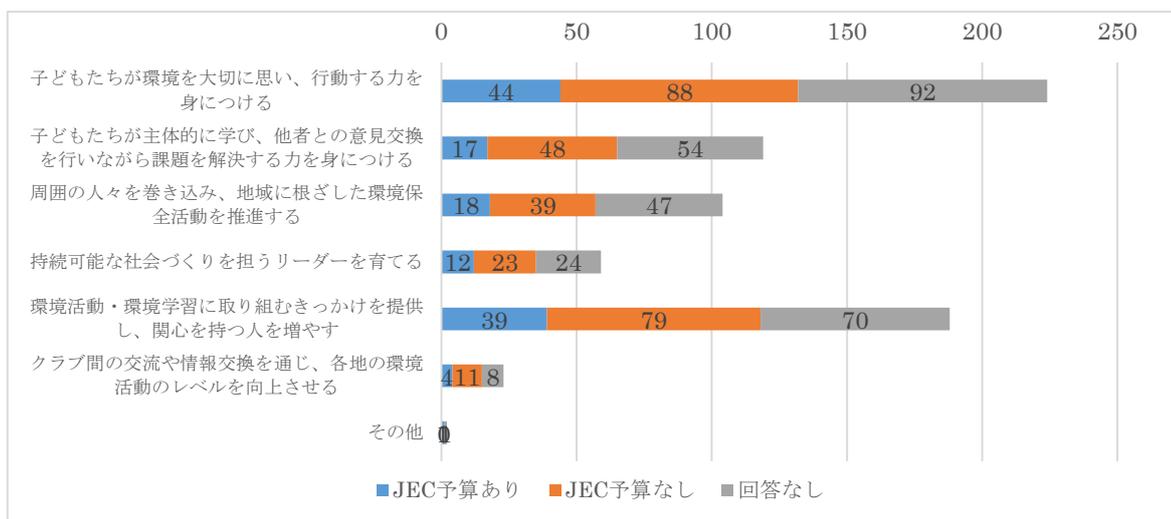
都道府県	市区町村	詳細
福島県	二本松市	自分たちの活動を全国の他クラブに見てもらえることができる。
愛知県	東浦町	自分の住む地域の環境活動の取組を学ぶ機会となるだけでなく、将来の環境リーダーとしての成長も期待できる。
鳥取県	鳥取市	自治体からの活動支援金・助成金
岡山県	岡山市	壁新聞が表彰される、活動発表の場として

Q15. クラブ及び子どもエコクラブ事業に期待・要望すること

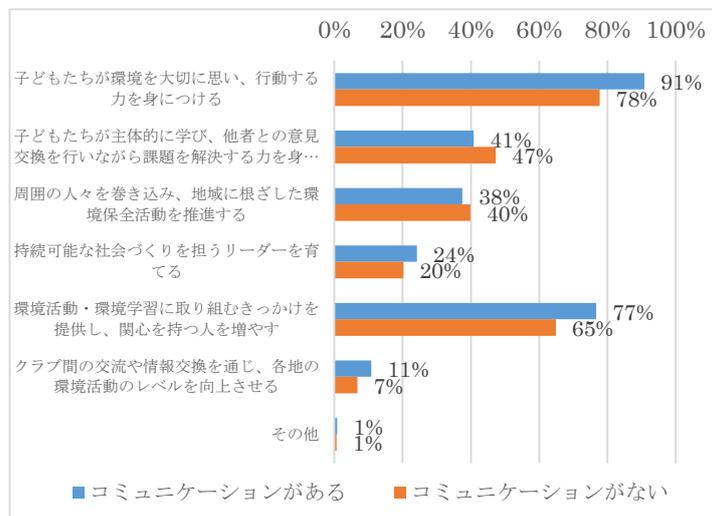
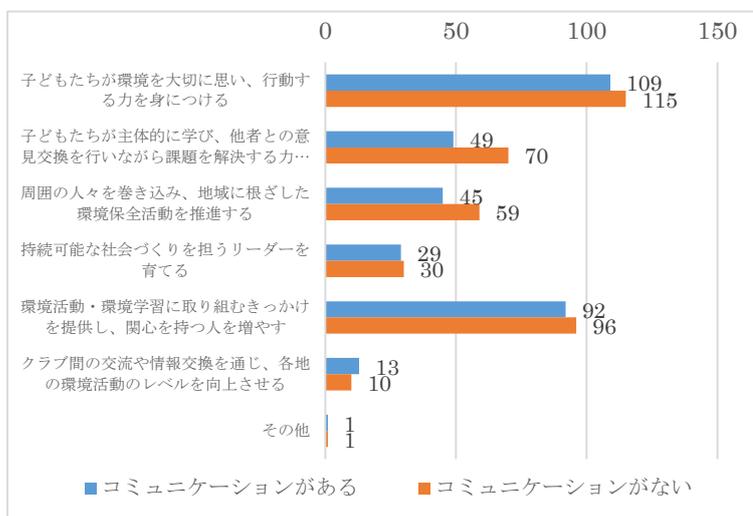
[都道府県]



[事務局あり自治体]



クラブとのコミュニケーションの有無別 集計



クラブおよび子どもエコクラブ事業に期待することとしては、都道府県、市区町村とも①子どもたちが環境を大切に思い、行動する力を身につけること ②環境活動・環境学習に取り組むきっかけを提供し、関心を持つ人を増やす の2つが大きな値となった。人材育成(深める)というよりは、環境活動をする人を幅広く増やす(広める)ことが期待されていることがわかった。

その他の内容

[都道府県]

都道府県	詳細
三重県	子ども達が環境教育活動などを通して地域の人とつながりを持つ場となる

[事務局あり自治体]

都道府県	市区町村	詳細
千葉県	成田市	市内にクラブが結成されていない。
長野県	茅野市	環境を通し、友達のわが広がる。

Q16. 全国事務局に希望するサポート

[都道府県]

都道府県	詳細
福井県	全国事務局に直接登録申請している団体は、県の事務局では把握できないので、連携をスムーズにするためにもメールアドレスや代表者の方等連絡を取り合うのに必要最低限な情報はいただきたい。
長野県	子どもエコクラブのPRの推進。優良な活動の募集、顕彰、紹介。
静岡県	エコクラブの新聞をもっと発行・配架してほしいです。県の環境教育ブースへの展示や交流会やイベントでの配布ができれば、良い広報になるかと思えます。
三重県	各市町への窓口登録の呼びかけや、市町事務局と管下のクラブの結び付きを深めるサポートがあるとよい。
宮崎県	普遍的に使用できる環境学習教材の提供
沖縄県	市町村が地域事務局となることで、地域で環境保全活動を実践するクラブ等をより多くエコクラブに参加させることができ、地元クラブ間の交流等を通じ、地域の環境保全活動を高めることができると考える。 (市町村が、子どもエコクラブを推進する上で「核」になる) 本県では、エコクラブの趣旨を説明し、市町村に呼びかけを行っているが、地域事務局として新たに参加する自治体がない。全国事務局としても、市町村に対する呼びかけを行ってほしい。

[事務局あり自治体]

都道府県	市区町村	詳細
秋田県	横手市	当市では、今年度子どもエコクラブ登録団体数がゼロになってしまい残念に思っています。市内には率先して環境活動に取り組んでいる企業はあると思いますが、そうした企業の取組みが把握できていません。 自治体と企業との連携し、子どもの環境教育のための活動ができる良いアイデアがあれば紹介して欲しいと思います。
茨城県	日立市	他の団体で成功した企画(特に低学年用)等の情報提供を積極的に行ってほしい。
栃木県	日光市	子どもエコクラブ加入推進については、チラシによる周知PRの方法を行っているが、このほか効果がある方法を教えていただきたい。
千葉県	市原市	問13にもありましたが、壁新聞作りについて指導者の派遣や資料の提供をいただくと、本市の他の事業と連携させて取り組むことができると思われます(例:滋賀県草津市)。またPRにあたり、PR用に配付できるバッジや、加入によるメリットや取り組み事例を掲載したリーフレットを提供していただくと非常に助かります。
千葉県	八千代市	・子どもエコクラブ事業の推進を拡大させるための予算補助 ・ツールやグッズの提供
千葉県	市川市	以前は子どもエコクラブで毎年バッジを配布しており、現在、退会しているクラブの中には、それが励みになっていたという意見があった。今年は無料で配布しているがバッジの継続を希望する。
新潟県	南魚沼市	案内など配布物は直接クラブに配布して頂くと有り難いです。
長野県	茅野市	今のところ指導者は、クラス担任です。教員以外で、専門の指導者の養成(市民活動として)が出来ればよいか。
岐阜県	可児市	子どもエコクラブ地方事務局として、活発に活動している事例の紹介をして欲しい。
大阪府	東大阪市	NPO法人や企業による人的、財政的支援を募るような仕組みづくりが有効ではないでしょうか。

島根県	出雲市	・現在の手帳は、小学生向けであるため幼児には難しいと思われます。保育・幼稚園の団体が多いため幼児向けの手帳を作成していただきたい。 ・活動に対する助成金等の支援をしていただきたい。 ・工場見学のツアー等を実施されているが、地方では実施されていないので参加することができない。地方からのツアー等も企画していただきエコクラブの登録団体の拡大につなげたい。
広島県	呉市	環境教育活動をサポートする総合的な情報提供(キュレーター役割) 今の世の中、環境教育に資する多種多様なイベントが開催され、参考になる他主体のウェブサイトもすばらしいものが多い。しかし、それを調べるのに時間がかかるので、雑多な情報を適切に全国事務局で選定(キュレーション)していただいて、全国事務局のウェブサイトで公開していただければ非常に助かります。
愛媛県	今治市	今まで通り情報提供を頂きたい。
熊本県	八代市	時期ごとに見合った自然観察イベント・環境イベントの提案・提供
大分県	別府市	教育現場への広報、事業の有効性等の周知をより一層深めていただき、教育現場から自主的に環境教育が活発になるようなサポートをお願いしたい。
大分県	大分市	全国フェスティバル以外に各地方ごとのイベントや交流会の開催や、指導者の派遣があるとよいと思います。
宮崎県	宮崎市	登録の方法がいろんな道筋があるので、県事務局が直接把握できない。 いつも、増えたクラブの情報を送ってもらうことになる。

Q17. その他、ご意見・ご要望

[都道府県]

都道府県	詳細
北海道	今後の環境教育の取組について、相談をさせていただくことがあるかもしれませんので、その際は、よろしくお願いいたします。
山形県	・幼いうちから「こどもエコクラブ」について認知されるような周知対策が必要 ・魅力ある活動内容のわかりやすい紹介の工夫があればPRしやすい
千葉県	問1 補足 こどもだけを対象とした環境教育の予算はないため、こどもも関係する事業の予算となっています。また、こどもエコクラブの支援は委託事業の一部となっており、金額が算定できません。
福井県	エコクラブのメンバーになると、「パスポート」を発行して、体験施設などの関連施設への入場が無料になる措置があれば、より施設を利用し、登録団体も増えると思います。登録したい、と思わせる特典が必要
静岡県	クラブの登録数がなかなか伸びないことと、毎年交流会に参加する団体がほとんど同じであることが課題です。自然が多い地域では、エコクラブに登録したり交流会に参加したりしなくても充実した環境活動ができるという意識があるようです。
三重県	地域で開催する交流会にも、全国事務局のスタッフの方に参加していただけたら、参加者のモチベーションが向上すると思います。発表に対してのアドバイスや感想をいただけると更に嬉しいと思います。
山口県	2年前に県内のこどもエコクラブ登録団体に交流会や活動事例発表会の開催を案内したが、参加希望クラブはわずかに4団体で実施できなかった。 小学校のクラス単位等のクラブが多く、他のクラブや地域の団体等との交流を希望しないサポーターが多い。昨年、壁新聞の作成への補助を加え、各クラブに呼びかけたが、参加団体はなかった。
宮崎県	年度毎に継続届の提出を求める現行体制はクラブにとって負担ではないか。 地域事務局を通じた活動申込みの方がスムーズに手続きができるのではないか。

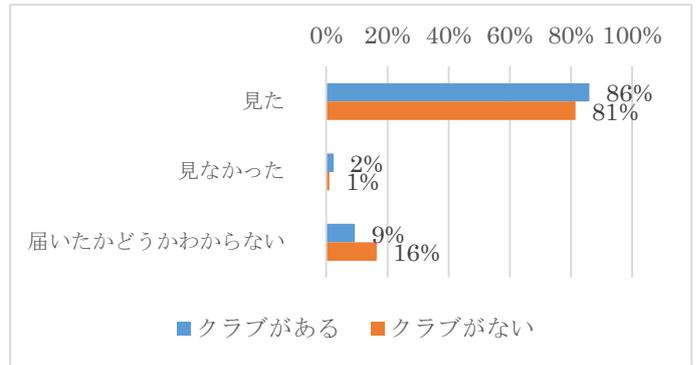
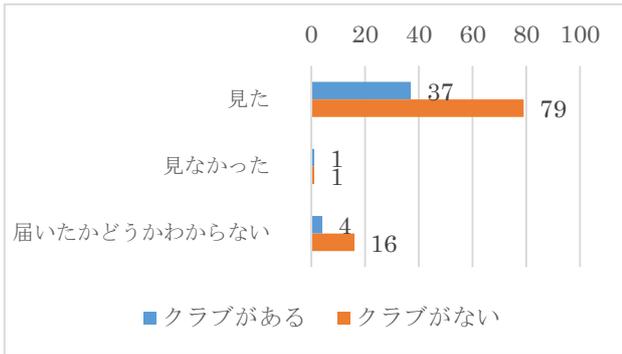
[事務局あり自治体]

都道府県	市区町村	
北海道	旭川市	設問1 予算額につきましては、本市環境部環境政策課の自然環境に係る予算にしぼって回答させていただきます。
群馬県	下仁田町	少子化進行の中、1町村での運営は困難。行政職は本来やるべき仕事で手一杯なので、県・広域で、あるいはNPO等の外郭団体として独立で行うことが有効と考えられる。
千葉県	船橋市	1)市町村事務局が何をすべきなのか、何を求められているのかがよくわからないのが現状なので、その点を明確にしていきたいです。 2)こどもエコクラブにおける都道府県と市町村の事務分担を明確にしていきたいです。
東京都	三鷹市	現在、三鷹市ではこどもエコクラブの登録がないため、連携等は行っておりません。
愛知県	南知多町	毎年4月に町広報誌及びホームページにて募集をしていますが、現在、エコクラブが本町にはありません。募集チラシ等を小学校を中心として全児童に配布したいので、作成していただけるとありがたいです。
大阪府	茨木市	こどもエコクラブサポーターへの資料の送付について、次回(次月)はいつ頃を予定しているのかを教えてください。スケジュール管理ができるのでありがたいです。
広島県	呉市	呉市は長迫小学校しか登録していないが、実際は、各小学校で資源回収、ピオトープ作り、緑のカーテンなど様々な環境保全活動をしている。各家庭でも、こどもの服や靴などを保護者同士で譲り合ったりしています。しかし、こどもエコクラブを知らない人は多いのではないかと思います。また、知っている人であっても登録するメリットを感じないので、登録していないのではとも思います(実際は保険などメリットはある

		が、教員は忙しいので報告書の作成など仕事が増えるのを嫌っているかもしれません)。このあたりは、我々事務局が周知のための広報活動をもっとやる必要があると考えています。 また、小学校高学年以降になると、塾やスポーツなど習い事など子ども自身も忙しくなるので、3歳から小学校低学年までの子どもと親を対象にした、イベントを増やせば盛り上がるのではないかと考えています。
大分県	大分市	グッズがもらえる等のメリットだけでは登録を促すのが難しいと感じています。
宮崎県	宮崎市	宮崎県には「子どもエコチャレンジ事業」があり、小学校、保育園、幼稚園までは子どもエコクラブと重なることが多い。 子どもエコクラブ＝子どもエコチャレンジ施設 というように、同時登録ができるように連携できると良い。

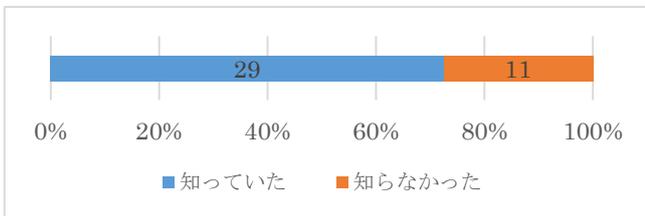
[以下、事務局なし自治体]

Q18. JEC ポスター・パンフは見たか

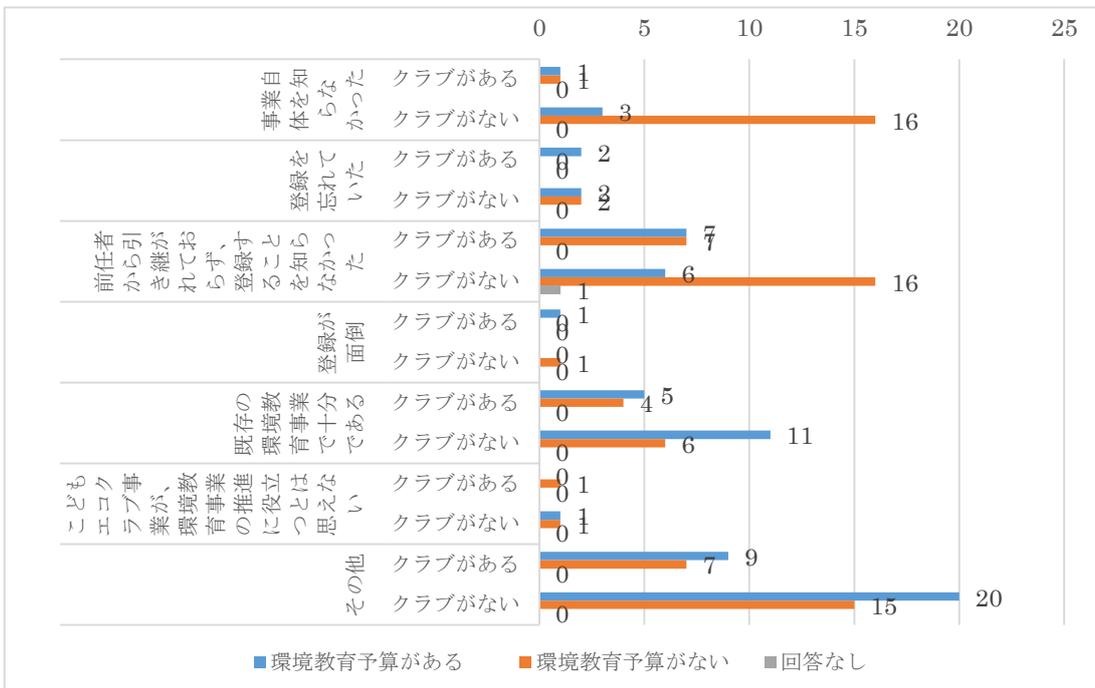


2015 年度は年度当初に全ての自治体にポスター・パンフを送付したことから、事務局がない自治体でも広報ツールを目にしたことが伺える。事業概要は伝わってなくても、子どもエコクラブというものがあることは認識されていると想定できる。

Q19. 管下に JEC がいることを知っていたか(クラブあり自治体のみ回答)



Q20. 地域事務局に登録しない理由(クラブあり自治体のみ回答)

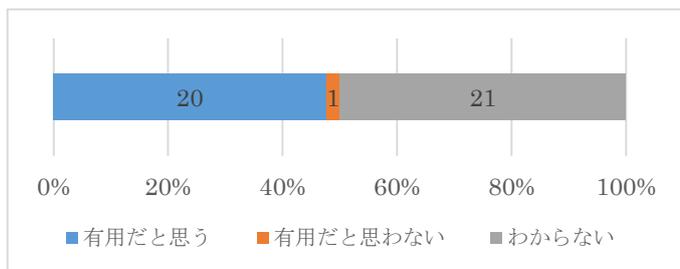


事業の概要がわからず、また前任者から引き継ぎがなされていないと、登録せずそのままにしてしまうことがわかる。クラブのある自治体には、きめ細やかな対応をすることで地域事務局登録に応えていただける可能性が大きい。

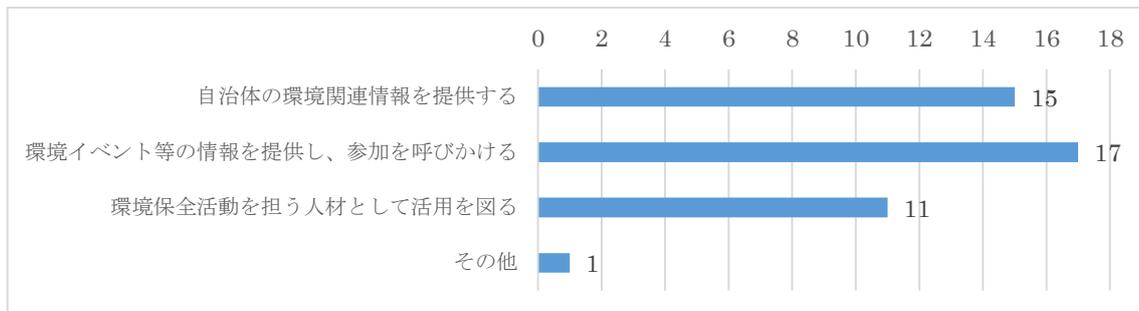
その他の内容

都道府県	市区町村	詳細		
青森県	深浦町	クラブへ加入する子供がいない。	クラブあり	
山形県	東根市	市内で活動していた団体が、こどもエコクラブに登録したため。また、一部の団体のみ支援することが好ましくないため。		
千葉県	白井市	登録制度を知らなかった。		
富山県	富山市	県が事務局となっているため		
岐阜県	飛騨市	新たな負担増は避けたい		
愛知県	あま市	クラブが一つしか存在しておらず必要性を感じない		
愛知県	大府市	登録しなくても要請があればサポートを行っているため		
愛知県	刈谷市	団体との連携の仕方が不明であり、団体の詳細や活動内容等を踏まえて判断したい		
愛知県	知立市	事務局登録した場合、「参加クラブへの配布物の仕分けをする手間」が発生する為。		
愛知県	知多市	市内には1団体と数が少ないため事務局は必要ない。		
三重県	桑名市	昨年度登録していなかったため		
大阪府	岸和田市	登録義務はなく、職員が不足しているため		
岡山県	津山市	現行の体制で問題ないと考えているため		
高知県	高知市	現状の体制では、困難であるため		
熊本県	天草市	以前は市でエコクラブ登録等の事務を行っていたが、国の事業仕分けにより国の事業ではなくなり、任意事業であるため市としても登録更新を行わず、現在に至っている。		
鹿児島県	さつま町	以前登録されたこどもエコクラブは現在の活動がないため。		
沖縄県	恩納村	現在、事務局の登録が無くても活発に活動している様子であり登録の必要性が無さそうである。		
北海道	江別市	行なうとすると、既存の環境教育事業との整理が必要		クラブなし
北海道	訓子府町	(担当が1人で)その他の業務多忙により		
北海道	浦河町	子育てサークル等に呼びかけたが、登録までには至らなかった		
北海道	深川市	当市が募っているこどもエコクラブへの登録希望がない		
北海道	苫小牧市	2年連続で登録がなかったため		
北海道	稚内市	こどもエコクラブ事業の活動内容を把握した上で、事務局登録するかしないかを決定したいため。		
秋田県	五城目町	十分な事業展開、計画がないため		
秋田県	鹿角市	特段エコクラブ活動に参加したいという声が無かったため		
埼玉県	鳩山町	こどもエコクラブが無い		
千葉県	鎌ヶ谷市	市民からのニーズがないため		
千葉県	睦沢町	環境教育事業を行っていないため		
千葉県	旭市	市内の学校から活動の申し出がないため		
千葉県	匝瑳市	登録するメリットがわかりにくい		
東京都	立川市	こどもエコクラブ登録団体が存在しないため。		
東京都	大田区	登録するメリットが不明確である		
東京都	小金井市	応募してくる団体がない		
東京都	千代田区	こどもエコクラブとの情報共有ができていなかった		
神奈川県	海老名市	市内に参加団体がおらず、当面事務局登録の必要を感じていないため。		
新潟県	見附市	県内他市の状況を見て、登録を検討する。		
新潟県	五泉市	自主的に継続して活動する団体育成に至っておらず、その前段階での取組みに留まっている。		
福井県	あわら市	県が登録を行っているから		
山梨県	中央市	登録していたクラブがすべて無くなってしまったため		
山梨県	北杜市	人手が足りず、登録しても事務局として機能できないと考えられるため。		
岐阜県	郡上市	事務量の増加		
静岡県	伊東市	市内にこどもエコクラブ登録団体がいないため		
三重県	亀山市	現在、市内でエコクラブに登録して、活動している団体がないため。		
滋賀県	野洲市	こどもエコクラブ事業をすすめる事務局としての体制が整っていないため。		
大阪府	大東市	登録者がなく、エコクラブの活動自体が見直された際に登録を停止したままだった。		
鳥取県	境港市	こどもエコクラブがなく、発足の動きもないため。		
岡山県	井原市	自治体内にこどもエコクラブがないため		
福岡県	みやこ町	字数制限になるので11で回答します。		
熊本県	南小国町	マンパワー不足		
鹿児島県	志布志市	教育部局との連携が取れていない		

Q20. JEC とのコミュニケーション・連携を図ることは有用だと思うか(クラブあり自治体のみ回答)



Q21. どんなコミュニケーション・連携が考えられるか(クラブあり自治体のみ回答)



Q22. その他、ご意見・ご要望

都道府県	市区町村	意見・要望	クラブあり/なし
愛知県	知立市	<ul style="list-style-type: none"> ●国・県の更なる「エコクラブ」の周知等の PR 活動を推進してもらいたい。 ●環境教育として利用しやすいリーフレットの作成。 	クラブあり
北海道	浦河町	これから子どもたちの明るい未来のために環境教育は重要なコンテンツだと感じております。エコクラブ事業のますますの発展を期待しています。	クラブなし
千葉県	鎌ヶ谷市	環境教育に関して、担当者同士が集まり情報交換できる場があればありがたいと思います。	
大阪府	大東市	本市でも特に子どもを対象とした環境教育が大切であると考えており、限られた人員、予算の中で何とか対応していきたいところです。 子どもエコクラブについても周知をし、登録希望団体が出てくれば、できれば活発な活動を展開してもらえるようご指導お願いします。	
福岡県	みやこ町	以前、町内の小学校がクラブ登録をしたので地域事務局として登録をしたが、登録していたクラブがどのような活動をしているかも不明でクラブの児童と面識もないままいつのまにか登録を終了していた。その間、クラブと全国事務局の間で行った事と言えば情報誌の配布くらいでほとんど記憶に残っていない。情報誌の配布であれば全国事務局から各クラブへ配布できる事だと思ったので、また、エコクラブの登録は地域事務局を通さなくても出来るので、それ以降は地域事務局として登録をしていない。	
長崎県	五島市	環境学習について、自治体が主体となって行っている事業は特にありませんが、一部の学校、子ども会が自主的に活動しています。	